

学生の確保の見通し等を記載した書類

資料目次

- 【資料 1】 全国の私立大学における志願者・入学者数の動向
- 【資料 2】 久留米大学における既設学部の学生確保の状況
- 【資料 3】 THE 世界大学ランキング 2023
- 【資料 4】 久留米大学医学部附属臨床検査専門学校における学生確保の状況
- 【資料 5】 学校法人久留米大学 将来構想 VISION 2022-2026
- 【資料 6-1】 調査用紙による高校生アンケート調査
- 【資料 6-2】 WEB による高校生アンケート調査
- 【資料 7】 高校生アンケート協力高校一覧
- 【資料 8】 高校生アンケート調査、採用意向アンケートに添付した久留米大学医学部「医療検査学科（仮称）」の概要説明書
- 【資料 9】 久留米大学 医学部 「医療検査学科（仮称）」設置構想についての高校生アンケート調査の結果報告書
- 【資料 10】 私立大学における「保健系」分野の入学志願状況
- 【資料 11】 臨床検査技師養成課程を設置する近隣大学の学生確保状況
- 【資料 12】 18 歳人口の推移：令和 3 年～令和 15 年
- 【資料 13】 出身高等学校の所在地県別 入学者数
- 【資料 14】 福岡県における自県進学率
- 【資料 15】 臨床検査技師国家試験の合格率
- 【資料 16】 久留米大学医学部附属臨床検査専門学校卒業生の進学・就職状況
- 【資料 17】 久留米大学医学部「医療検査学科（仮称）」設置の要望書・意見書
久留米市、福岡県臨床衛生検査技師会、福岡県医師会、佐賀県、佐賀県臨床検査技師会、佐賀県医師会、株式会社久留米リサーチ・パーク
- 【資料 18-1】 調査用紙による採用意向アンケート調査
- 【資料 18-2】 WEB による採用意向アンケート調査
- 【資料 19】 久留米大学 医学部 「医療検査学科（仮称）」設置構想についての採用意向アンケート調査の結果報告書

【資料1】

全国の私立大学における志願者・入学者数の動向

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
集計学校数(校)	582	587	593	597	598
入学定員(人)	484,986	487,065	491,012	495,162	498,019
志願者数(人)	4,158,495	4,424,451	4,368,215	3,834,860	3,822,509
受験者数(人)	3,999,532	4,245,788	4,174,803	3,663,960	3,643,116
合格者数(人)	1,211,499	1,250,195	1,348,219	1,437,909	1,508,201
入学者数(人)	497,773	500,085	503,830	494,208	502,199
入学定員超過率	1.02	1.02	1.02	0.99	1.00
入学定員超過率1.00未満の学校数(校)	210	194	184	277	284
大学全体に占める未超過校の割合(%)	36.08	33.04	31.02	46.39	47.49

※日本私立学校振興・共済事業団 私学経営情報センターが公表したデータをもとに作成

※入学定員超過率 = 入学者数 ÷ 入学定員

※大学全体に占める未充足校の割合 = 入学定員充足率 100%未満の学校数 ÷ 集計学校数 x 100
 比率の表記は、小数点以下第3位を切り捨てしたもの

【資料 2】 1/2

久留米大学における既設学部の新入生確保の状況

学部	学科	項目	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度
文学部	心理学科	募集定員 (人)	86	86	87	87	87
		志願者数 (人)	496	540	652	562	583
		受験者数 (人)	490	527	643	552	563
		合格者数 (人)	241	235	238	218	262
		入学者数 (人)	97	105	90	88	90
		入学定員超過率	1.12	1.22	1.03	1.01	1.03
	情報社会 学科	募集定員 (人)	53	53	54	54	54
		志願者数 (人)	221	250	269	252	244
		受験者数 (人)	220	247	263	244	236
		合格者数 (人)	130	144	149	164	167
		入学者数 (人)	68	59	57	56	58
		入学定員超過率	1.28	1.11	1.05	1.03	1.07
	国際文化 学科 英語 コミュニ ケーション 専攻	募集定員 (人)	52	52	53	53	53
		志願者数 (人)	238	295	368	266	230
		受験者数 (人)	236	294	360	263	218
		合格者数 (人)	122	151	176	143	168
		入学者数 (人)	61	51	64	56	48
		入学定員超過率	1.17	0.98	1.20	1.05	0.90
	国際文化 学科 国際文化 専攻	募集定員 (人)	52	52	53	53	53
		志願者数 (人)	304	319	360	380	341
		受験者数 (人)	299	312	351	378	333
		合格者数 (人)	145	159	174	162	210
		入学者数 (人)	55	59	65	55	64
		入学定員超過率	1.06	1.13	1.22	1.03	1.20
社会福祉 学科	募集定員 (人)	51	51	52	52	52	
	志願者数 (人)	230	225	263	261	181	
	受験者数 (人)	226	223	259	256	174	
	合格者数 (人)	136	133	134	122	130	
	入学者数 (人)	65	57	54	54	57	
	入学定員超過率	1.27	1.11	1.03	1.03	1.09	
人間 健康 学部	総合 子ども 学科	募集定員 (人)	50	50	50	50	50
		志願者数 (人)	207	228	207	207	163
		受験者数 (人)	207	226	199	198	159
		合格者数 (人)	126	126	141	127	128
		入学者数 (人)	54	51	51	54	51
		入学定員超過率	1.08	1.02	1.02	1.08	1.02

※入学定員超過率 = 入学者数 ÷ 入学定員、比率の表記は小数点以下第 3 位を切り捨てしたもの

【資料 2】 2/2

久留米大学における既設学部の新設学科の学生確保の状況

学部	学科	項目	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
人間健康 学部	スポーツ 医科学科	募集定員 (人)	70	70	70	70	70
		志願者数 (人)	378	324	316	281	314
		受験者数 (人)	375	318	310	276	306
		合格者数 (人)	163	173	174	153	173
		入学者数 (人)	84	86	82	74	71
		入学定員超過率	1.20	1.22	1.17	1.05	1.01
法学部	法律学科	募集定員 (人)	288	288	294	294	294
		志願者数 (人)	1122	1027	1437	1233	1246
		受験者数 (人)	1107	1014	1406	1184	1205
	国際政治 学科	合格者数 (人)	766	788	835	846	920
		入学者数 (人)	332	322	334	305	304
		入学定員超過率	1.15	1.11	1.13	1.03	1.03
経済学部	経済学科	募集定員 (人)	254	254	257	257	257
		志願者数 (人)	1281	1470	1639	1448	1223
		受験者数 (人)	1267	1455	1605	1407	1176
	文化経済 学科	合格者数 (人)	730	726	765	736	737
		入学者数 (人)	295	288	292	265	261
		入学定員超過率	1.16	1.13	1.13	1.03	1.01
商学部	商学科	募集定員 (人)	250	250	250	250	250
		志願者数 (人)	969	1112	1107	1154	1003
		受験者数 (人)	959	1097	1084	1119	957
		合格者数 (人)	529	523	545	480	542
		入学者数 (人)	292	278	285	259	259
		入学定員超過率	1.17	1.11	1.14	1.03	1.03
医学部	医学科	募集定員 (人)	115	115	115	115	115
		志願者数 (人)	2364	2917	3387	3110	2468
		受験者数 (人)	2171	2598	3049	2861	2203
		合格者数 (人)	193	208	198	198	189
		入学者数 (人)	116	117	116	116	116
		入学定員超過率	1.00	1.01	1.00	1.00	1.00
	看護学科	募集定員 (人)	110	110	110	110	110
		志願者数 (人)	792	867	838	802	711
		受験者数 (人)	780	862	827	780	699
		合格者数 (人)	254	234	267	240	274
		入学者数 (人)	117	118	118	119	119
		入学定員超過率	1.06	1.07	1.07	1.08	1.08
全学部学科の平均入学定員超過率			1.14	1.11	1.11	1.03	1.03

※入学定員超過率 = 入学者数 ÷ 入学定員、比率の表記は小数点以下第3位を切り捨てしたもの

【資料3】

THE 世界大学ランキング 2023

国内 順位	世界 順位	大学名	総合 スコア	教育	研究	被引用 論文	産業界か らの収入	国際性
1	39	東京大学	75.9	88.1	91.4	55.5	86.7	43.3
2	68	京都大学	68	77.5	79.1	52.3	88.6	40.5
3	201-250	東北大学	51.2-54.3	59.1	62.3	36.8	94.5	51.1
4	251-300	大阪大学	48.9-51.1	54.3	60.9	31.8	96.4	42.2
5	301-350	名古屋大学	47.0-48.7	48.4	54.1	39.7	99.2	35.8
	301-350	東京工業大学	47.0-48.7	49.7	58.2	31	80	50
7	501-600	北海道大学	39.3-42.0	43.1	40.8	32.2	65.4	44
	501-600	九州大学	39.3-42.0	46	42.5	34.8	71	43.6
	501-600	東京医科歯科大学	39.3-42.0	45.1	29.7	44	74.5	31.7
	501-600	筑波大学	39.3-42.0	43.9	37.8	38.5	43.7	43
	601-800	関西医科大学	34.0-39.2	27.6	8.5	82.6	38.1	18.2
	601-800	産業医科大学	34.0-39.2	27.1	10.8	78.6	42.1	20.3
	601-800	横浜市立大学	34.0-39.2	26.4	10.2	82.8	47.6	25.2
14	801-1000	会津大学	29.8-33.9	21.9	13	50.8	40	74.6
	801-1000	藤田医科大学	29.8-33.9	25.1	11.7	64.0	40.2	20.5
	801-1000	広島大学	29.8-33.9	32.5	23.5	29.7	49.6	38.6
	801-1000	順天堂大学	29.8-33.9	33.5	18.6	47.3	52.9	22.8
	801-1000	慶応大学	29.8-33.9	31.8	24.7	44.3	44.9	33.7
	801-1000	近畿大学	29.8-33.9	19.7	11.0	59.8	41.3	27.6
	801-1000	神戸大学	29.8-33.9	33.3	25.2	38.5	46.7	33.1
	801-1000	久留米大学	29.8-33.9	23.0	11.0	60.5	39.4	23.8
	801-1000	日本医科大学	29.8-33.9	26.8	9.5	64.4	37.3	18.4

※Times Higher Education (THE)が公表したランキングをもとに作成

【資料 4】

久留米大学医学部附属臨床検査専門学校における学生確保の状況

	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度
入学定員 (人)	40	40	40	40	40
志願者数 (人)	92	124	89	98	92
受験者数 (人)	91	122	86	98	91
合格者数 (人)	65	69	56	67	58
入学者数 (人)	48	51	36	53	40
志願倍率 (倍)	2.30	3.10	2.22	2.45	2.30
入学定員超過率 (倍)	1.20	1.27	0.90	1.32	1.00

※志願倍率 = 志願者数 ÷ 入学定員、入学定員超過率 = 入学者数 ÷ 入学定員

比率の表記は、小数点以下第 3 位を切り捨てしたもの

RESEARCH

BACKGROU

学校法人久留米大学

将来構想

VISION

2022-2026



学校法人久留米大学将来構想 Vision 2022-2026 の答申について

◆はじめに

本学の中期計画は、平成24年から平成28年の「久留米大学基本構想」に始まり、現在の「久留米大学将来構想 Vision 2017-2021」へと引き継がれ今日に至っています。現将来構想も令和3年度に最終年度を迎え、令和3年当初より新たな中期計画の検討に着手しました。

建学の精神、基本理念を礎に、これから5年間取り組んでいくビジョン及び全学的な目標を掲げ、部門毎の達成目標、行動目標を設定しました。ここに、第3次中期計画となる「学校法人久留米大学将来構想 Vision 2022-2026」を全学的共通目標（課題）として掲げ、2022年度（令和4年度）から開始する5年間の指標とさせていただきますので、皆さまに共有いたします。

「久留米大学将来構想 Vision 2022-2026」の策定プロセスについて

現在の久留米大学将来構想策定会議において、新たな中期計画は「将来構想 Vision 2017-2021」を引き継ぐ形で検討を行い、①フレームの統一、②重点項目の設定、③定量的指標とする KPI (Key Performance Indicator) の設定重視等、計画策定における形成と構造を見直しました。そして、Society5.0による人間中心の社会の実現に向けたデジタル化やSDGs、ダイバーシティの推進及びこれまで取り組んできた文医融合を加え、部門毎の6つの検討委員会で議論を重ね、重点項目毎に行動目標、行動計画を設定しました。

教学部門には、御井キャンパス検討委員会、旭町キャンパス検討委員会、附設高中校検討委員会の3つを、医療部門には、大学病院検討委員会及び医療センター検討委員会の2つを、そして部門間の共通課題や部門を越える全学的な取組み、各部門への提言や全体的調整等、大局的な役割とする全学共通事項検討委員会で議論を重ね、第24回将来構想策定会議で承認されました。

◆おわりに

本学の使命である教育・研究・医療および社会貢献の質向上とこれらを実現するためには、「安定した経営基盤の確立」は不可欠であり、財務基盤の強化に向けた取組みを行うことが引き続き最重要課題となります。2028年（令和10年）に本学は創立100周年を迎えます。変化に強い、時代に順応できる大学、今後も求められる大学、地域を牽引していく久留米大学を目指し、我々が歴史を刻むという気概を持ち、更なる発展に向け前進してまいり所存ですので、皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

2022年3月

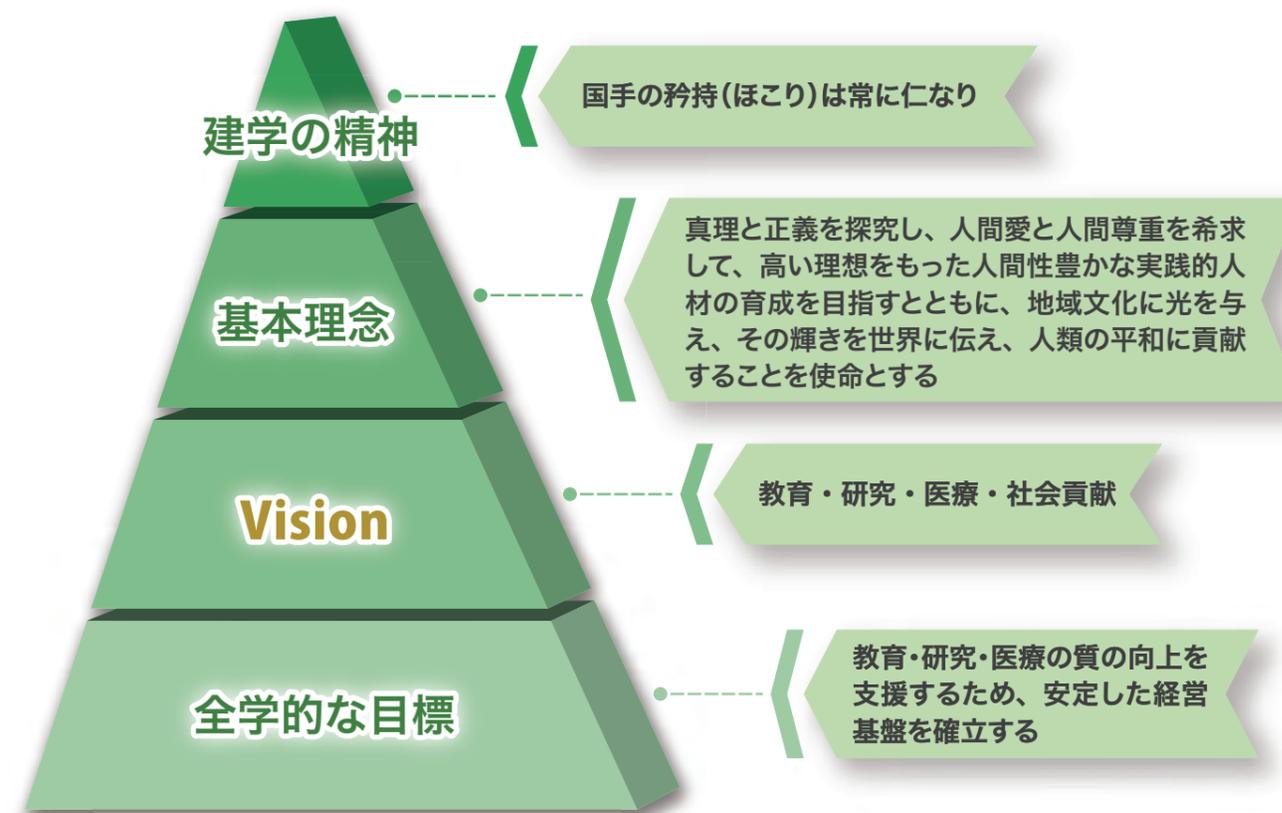
学校法人久留米大学将来構想策定会議
議長 永田 見生
副議長 内村 直尚

久留米大学の将来構想について

本学の将来構想は、学校法人久留米大学の中長期に亘る将来的な基本構想を策定し推進することを目的に、理事長の下に久留米大学将来構想策定会議を設置しています。この会議で議論している将来構想とは、今後5年から10年後の大学の将来像、到達目標で、本学のあるべき姿、目指す姿というべきものです。建学の精神と基本理念のもと、全学的な目標およびビジョンを掲げ、中期計画を着実に実行するためPDCAによる進捗管理を徹底するほか、構成員への理解を深めるため情報発信等を行っています。

このビジョンとは、基本理念を実現するための細分化した目標であり、教職員が判断に迷った時に進むべき方向を分かりやすく示したものです。

将来構想構図



学校法人 久留米大学 VISION

私たち久留米大学は、教育・研究・医療・社会貢献の4つのビジョンを掲げ、持続可能な社会の実現を視野にさまざまな取り組みを進めていきます。

教育ビジョン

私達の目指す 教育

【大学】

- ・世の中の多様化に適応し、
変革と創造のできる実践的 人材の育成



【附設高等学校・中学校】

- ・社会的影響力を発揮できる 人材の育成
- ・多様な価値観の尊重



グラウンド イメージ図

附設高等学校
創立75周年

研究ビジョン

私達の目指す 研究

- ・先端的研究の世界への発信
- ・地域に根ざした研究を通じた地域への貢献



御井本館
人間健康学部新設

90th
Anniversary

第2次中長期計画
将来構想 Vision 2017-2021



社会貢献 ビジョン

私達の目指す 社会貢献

- ・地域から世界へ広がる連携強化による
持続可能な社会への 貢献



医学部看護学科
新校舎 イメージ図

医療ビジョン

私達の目指す 医療

- ・高度な先進的医療と
地域に根ざした医療の実践



第4次中期計画へ

100th

【資料5】

御井キャンパス

戦略目標：学内外の連携を深め、多様な志願者を集め、特色のある教育を推進することにより、教育の質を確保する。

重点項目	行動目標	行動計画（5年間）	
A 文系総合	御) A-1 ・社会環境に対応した教育組織の整備	1 学部・学科、大学院、別科の在り方の点検（将来像、現行課題など）と対応	
		2 附置研究所及び学部横断的組織の位置づけの点検	
	御) A-2 ・学部横断的な計画的な管理	1 教員組織編成の定期的点検と人事計画の実施（人事制度点検含む）	
		2 御井学舎施設整備計画策定と予算管理計画化	
		3 学生情報全般に係るIRの部門間連携の組織化	
	B 学生受け入れ	御) B-1 ・本学理念の理解を広める情報発信	1 エビデンスに基づいた学生受け入れ方針の点検
2 高等学校との連携強化			
3 新たなメディアをふくめた戦略的な広報			
御) B-2 ・社会環境に対応した多角的な入学者選抜		1 社会動向を考慮した入試制度の計画的な変更調整	
		2 受験生のニーズに対応した効率的な入試方法の円滑な実施	
		3 別科・学部・大学院の間の連携を通じた入学者の確保	
C 教育および学修支援	御) C-1 ・時代の変化に対応した教育制度の整備と運営	1 学位教育の到達目標に即した教育制度の編成	
		2 学位アセスメントの制度整備と実施（ディプロマサプリメントを含む）	
		3 体系性・順序性を担保した効果的な教育運営	
		4 ポストコロナを見据えた新しい教育制度・運営方法の探求（他大学等外部連携含む）	
		御) C-2 ・教育の質を保证する教育運営改善	1 IRを通じた学生の学修行動と教育成果の把握
			2 学修ポートフォリオの活用による学習成果の可視化
	3 授業方法の改善（FD/SD）（学生授業評価利用含む+ティーチングポートフォリオ）		
	御) C-3 ・特色ある教育プログラムの拡充	1 情報化への対応（ICT教育+データサイエンス）	
		2 変動する国際化への対応（語学教育、留学支援）	
		3 アクティブラーニング型授業・社会連携教育の組織的推進	
		4 キャリア教育および資格教育の充実化	
		5 リカレント教育プログラムの整備・充実化（社会人教育・専門職大学院含む）	
	御) C-4 ・きめ細かな学生支援の充実化	1 担任制と学生支援室の連携による組織的助言指導	
		2 障がい者など学生の多様性に対応した支援の充実化	
		3 人間教育としての学生会活動の活性化	
	D 進学・就職支援	御) D-1 ・社会の要請と学生の志向に配慮した進路支援	1 地域社会や卒業生との連携強化による多様な進路選択の支援
			2 データ管理システム改善による就職支援の効率化

戦略目標：特色のある研究の展開を図り、研究のブランド化を進めると共に外部資金獲得の強化を図る。

E 研究（研究活動活性化）	御) E-1 ・研究力の強化と研究成果の発信	1 社会課題の解決に取り組む研究の支援
		2 外部の競争的資金の応募・採択の支援
		3 研究成果・学術情報の集約と公開・発信
	御) E-2 ・研究管理の適切化	1 附置研究所等の共同研究の管理・計画化
		2 研究活動コンプライアンスの強化

戦略目標：学内一体となった地域連携・産学官連携を推進し、持続可能な地域と国際社会の発展に寄与する。

F 社会貢献・地方創生	御) F-1 ・地域社会との連携推進と拠点整備	1 地域連携活動の推進と組織化
		2 福岡サテライトの活用
		3 900号館の活用

旭町キャンパス

戦略目標：学内外の連携を深め、多様な志願者を集め、特色のある教育を推進することにより、教育の質を確保する。

重点項目	行動目標	行動計画（5年間）
A 医系総合	旭) A-1 ・社会環境に対応した教育組織の整備	1 学部・学科、大学院の現状の点検と将来構想の検討
		2 附置研究所等の在り方と将来像についての検討
	旭) A-2 ・医学部内の学部横断的な計画的な管理	1 学生カルテの導入検討
		2 ICTを用いた教育環境整備の検討
		3 医学部連携プログラムによる多職種連携教育の提供
	旭) A-3 ・災害時の学生の安全確保を強化	4 旭町キャンパス施設整備計画
1 安否確認制度の見直し		
B 学生受け入れ	旭) B-1 ・優秀な学生の受入	2 災害時避難訓練計画の策定
		1 特徴ある入試戦略の展開（医学科）
		2 奨学金制度検討（医学科）
		3 保健師教育課程の選抜定員の維持（看護学科）
		4 看護学科教育棟の新築（看護学科）
		5 入学定員の増員（看護学科）
		6 推薦入学者予定者への入学前支援（看護学科）
		7 社会人や海外からの志願者増加を見据えた入試制度の見直し（医学研究科）
		8 動的能力（臨床力）向上についてHPを介した情報発信及び講座のリンクも含めた総合的英語版HPの構築
	9 女性支援についてHPを介した情報発信	
	旭) B-2 ・次世代型臨床検査技師として活躍できる学生の確保（医療検査学科）	1 他大学と差別化できる魅力的な教育プログラムの構築
		2 「求める学生像」の入学者を確保するための入試制度の構築
		3 学生確保と就職先確保の見通しの検討（アンケート調査）
		4 新学科設置の広報活動の実施



【資料5】

重点項目	行動目標	行動計画（5年間）
C-a 学生支援	旭) C-a-1 ・大学の特性を活かした学生支援制度の充実、新支援制度の導入と確立	1 短期留学制度の設立（医学科）
		2 学生支援体制の強化（医学科／看護学科）
		3 学生相談室、学生支援室の有効活用（医学科／看護学科）
		4 学生寮を活用した教育制度の見直しの検討（医学科）
	旭) C-a-2 ・DI推進（医学研究科）	1 女性研究者支援制度の検討
		2 研究発表を通じた活動内容の発信
旭) C-a-3 ・研究環境の整備と院生間の交流推進・拡大（医学研究科）	1 外国人教員・学生受け入れの構築	
C-b 教育の質の向上	旭) C-b-1 ・医学科の教育の質向上	1 医学教育分野別評価認証の受審結果（指摘事項）への対応
		2 講義法改善のFD
	旭) C-b-2 ・教員の教育力の向上	1 教育成果の検証と成績不振者対策
		2 到達目標と成果評価を明確化
	旭) C-b-3 ・学生のモチベーションの維持・向上（医学科）	1 時代や社会状況に応じた切れ目のないカリキュラム（講義・実習）の改善の検討
		2 USMLE STEP1試験の有効活用
	旭) C-b-4 ・看護学教育評価認定の取得と看護学科カリキュラムマネジメントのための学習成果の可視化（看護学科）	1 日本看護学教育評価機構（JABNE）の評価申請の準備 日本看護学教育評価機構（JABNE）の評価の申請・受審
		2 ポートフォリオ（実習ポートフォリオ／学習ポートフォリオ）の充実によるアセスメント戦略の推進
	旭) C-b-5 ・国際性を伴う大学院教育の充実と改善：アジアさらには世界に開かれた研究拠点（医学研究科）	1 外国人入学者向けカリキュラム充実
		2 国際交流事業を活性化し世界的知名度向上を目指す
	旭) C-b-6 ・基礎研究及び臨床研究の推進と大学院生の動的能向上計画作成と実行（医学研究科）	1 大学院生のコミュニケーション能力向上
		2 臨床医に必要な動的能向上を目的とした医学研究科カリキュラムの作成
	旭) C-b-7 ・多様で高度な医療のニーズに対応できる次世代型臨床検査技師を育成（医療検査学科）	1 医学部の質の高い臨床検査専門教育の提供
2 全学的文医融合プログラムによるヘルスサイエンス教育の提供		
3 教育・実習施設の整備		
4 臨地実習病院の確保（臨検校より34名の定員増加）		

重点項目	行動目標	行動計画（5年間）
D 進学・就職	旭) D-1 ・新卒者の医師国家試験合格率95%以上（医学科）	1 ディプロマポリシー遵守のための評価の厳格化
		2 臨床研修へのスムーズな移行を支援
		3 医師国家試験支援体制の拡充
	旭) D-2 ・看護師及び保健師の国家試験合格者を100%とする（看護学科）	1 ディプロマポリシー達成度の定期的な確認
		2 模擬試験企画。成績結果のアドバイザー教員との共有による個別指導及び国試就職委員会での個別指導の継続
	旭) D-3 ・臨床検査技師国家試験合格率100%の達成（医療検査学科）	1 臨床検査技師国家試験の支援体制の充実
2 ダブルライセンス：診療情報管理士試験の支援体制の充実		
旭) D-4 ・修士課程の教育の質の担保	1 優秀な学生の受け入れのため、入試の時期を早める	
	2 学習支援体制の充実と終了後の各種認定審査受審にむけた支援体制の充実	
旭) D-5 ・博士課程の教育の質の担保	1 大学院医学研究科博士課程に「看護学専攻」の設置を検討	
旭) D-6 ・博士号取得者の質担保を目的とした久留米モデルの構築	1 質の高い博士号取得を目指した久留米モデルの確立	

戦略目標：特色のある研究の展開を図り、研究のブランド化を進めると共に外部資金獲得の強化を図る。

E 研究（研究活動活性化）	旭) E-1 ・質の高い研究を推進し、RMCP実習（医学科）や研究Ⅰ（2学年）・Ⅱ（3学年）・Ⅲ（4学年）（看護学科）による研究マインドの醸成	1 学会発表や論文発表の積極的取組み
		2 研究者や大学院進学希望者の増加（医学科／看護学科）
	旭) E-2 ・研究活動の推進	1 文部科研、厚労科研、AMEDの申請件数と採択率向上の取組み
	旭) E-3 ・研究室配属による研究の実践（医療検査学科）	1 臨床検査応用選択コースによる研究の実践
		2 ヘルスサイエンスコース（バイオ・データ・マネジメントによる研究の実践）
		3 大学院修士課程進学を希望する学生の育成

戦略目標：学内一体となった地域連携・産学官連携を推進し、持続可能な地域と国際社会の発展に寄与する。

F 社会貢献・地方創生	旭) F-1 ・御井キャンパスの地域連携部門との関連を高める（医学部）	1 社会貢献活動を評価する
	旭) F-2 ・研究成果の地域への発信	1 HPやSNSを介した研究業績の発信と市民公開講座の開設

全学

戦略目標：学内外の連携を深め、多様な志願者を集め、特色のある教育を推進することにより、教育の質を確保する。

重点項目	行動目標	行動計画（5年間）
A 全学	全学) A-1 ・全学的な教育・研究の推進及び管理体制の整備	1 国の施策（指針）についての対応方針策定
		2 研究倫理教育及び研究費等の不正使用防止体制の強化（研究不正防止計画に基づく）
		3 研究支援及び研究体制の強化
		4 研究・教育におけるDI（ダイバーシティ・インクルージョン）の推進と環境整備
		5 近隣教育機関等との全学的な連携の推進
		6 DXを通じた業務運営・改善
	全学) A-2 ・文医融合の推進・強化	1 文医融合の教育・研究の推進（SDGs含む）
		2 文医融合推進による御井学舎からの医学研究科志願者確保
		3 医療経営研究センターの3領域（医療経営・大学院教育・社会還元）一層の充実

【資料5】

大学病院

戦略目標：機能分化と連携強化をすすめ、高度な医療でブランド化を図る。

重点項目	行動目標	行動計画（5年間）
A 財務基盤	病) A-1 ・医療収入の増加	1 病床稼働率の向上 ①診療科別入院患者目標数の達成
		2 病床稼働率の向上 ②病床機能や病床数の適正な配置
		3 外来における初診患者数の増加
		4 手術件数の増加
		5 がん医療の充実
		6 救急医療の充実
		7 小児・周産期医療の充実
	病) A-2 ・収支バランスの検証と改善	1 薬剤に関する収支バランスの検証と改善
		2 医療材料に関する収支バランスの検証と改善
		3 委託費や保守料の削減
	病) A-3 ・高度医療実践のための診療機器や設備等の充実と費用対効果の検証	1 高度医療実践のために診療機器や設備等の充実を図るとともに、特に高額な機器設置後の費用対効果について、定期的な検証を行う
		病) A-4 ・診療報酬請求における精度の向上
	B 顧客満足度 (サービス・質)	病) B-1 ・患者満足度の向上
2 「外来待ち時間」短縮に向けた取組みの強化		
3 患者が求めている情報を分かりやすく伝えるとともに、他院と差別化できるブランドイメージの確立を目指すべく、広報紙やホームページ等の充実を図る		
4 診療プロセスに関し、患者が理解できるよう説明・同意を徹底する		
病) B-2 ・紹介元医療機関の満足度向上		1 紹介率や逆紹介率の向上
		2 新たに開始した診療や新規導入機器の紹介など、医療機関が求めている情報を的確に発信すべく、医療機関向け広報紙やホームページ等の充実を目指す
3 久留米大学関連医療施設協議会との連携強化		
C 業務改善	病) C-1 ・看護部門におけるBSCの推進	1 看護部門におけるBSCの推進
		病) C-2 ・中央部門における治療・検査効率の向上
	2 臨床検査部門における検査効率等の向上	
	3 リハビリテーション部門におけるリハビリ効率等の向上	
	病) C-3 ・業務改善の手段としてのDX活用	1 業務負担の軽減と生産性向上等に資するAIやICTの利活用を推進する
		病) C-4 ・非常事態・緊急時における診療機能の維持
	2 新興感染症への対応と高度な医療提供の両立	

重点項目	行動目標	行動計画（5年間）
D 人材確保と育成	病) D-1 ・働き方改革の推進と勤務環境の改善	1 働きやすい職場環境の構築により、教職員の健康と安全を確保するとともに、医療の質を高め、患者の安全と健康の確保に繋げる
		病) D-2 ・安全で質の高い医療を提供する体制の強化
	2 職員に対する効果的な研修の実施	
	病) D-3 ・臨床研修体制の改善	1 研修環境の改善
2 指導医の資質向上		



【資料5】

医療センター

戦略目標：機能分化と連携強化をすすめ、高度な医療でブランド化を図る。

重点項目	行動目標	行動計画（5年間）	
A 財務基盤	医C) A-1 ・収益向上と経営の効率化による安定した基盤の構築	1 積極的な患者受入	
		2 積極的な院外での地域医療連携活動	
		3 効率的な手術室運営	
		4 適正な診療報酬請求と積極的な加算取得	
		5 経費削減活動	
		6 各診療科クリニカルパスの改訂	
	医C) A-2 ・新収益軸の確立	1 関連団体の積極的な利用	
		2 診療形態の多様化	
	B 顧客満足度（サービス・質）	医C) B-1 ・地域に選ばれる病院づくり	1 顧客満足度調査実施
			2 院内施設設備の整備
			3 入退院支援、外来予約方法検討
			4 地域医療従事者に向けた情報発信
5 医療・施設からのワンポイント相談（受診相談など）の充実			
6 久留米市包括ケアシステム（KICS）基幹病院体制の構築			
医C) B-2 ・安全で質の高い医療を提供する体制の維持向上		1 医療安全、感染対策室の組織強化	
		2 クリニカルインディケーターの整備・公表	
C 業務改善		医C) C-1 ・医療センター、大学病院の機能分化の推進	1 機能分化後の適正な人員配置と検証
			1 医療スタッフの配置・勤務体制検討
		医C) C-2 ・適正な人員配置と働き方改革の推進	2 DXの推進
			1 BCPマニュアルに沿った訓練実施と評価
	医C) C-3 ・災害対策体制の整備	2 大学病院放射線設備等の浸水被害回避に向けた医療センター移転の検討	
		D 人材確保と育成	医C) D-1 ・患者の尊厳を守る、人間性豊かな医療従事者の育成
2 専門医、認定医の育成			
3 高度技能を有するコメディカルの育成			
4 コメディカル部門の研修の充実			
5 次世代医療人としての学生教育の推進			

附設高等学校・中学校

戦略目標：志願者を確保するとともに、特色のある教育を推進することにより、更なる質の向上とブランド化を図る。

重点項目	行動目標	行動計画（5年間）
A 学生受け入れ	附) A-1 ・教育活動の優れた成果を全国に広報し、優秀な入学者を確保する。	1 学習塾・メディアとの連携強化
		2 学校に関する適切な情報を提供し、応募を促進する入学説明会の開催者
B 学生支援	附) B-1 ・学校教育全体及び個々の生徒の教育を効果的に実現するための資料を充実させる。	1 附設教育振興基金への募金協力依頼（同窓会等）
		2 各種奨学金の学内への周知
		3 老朽化した施設の更新
		4 同窓会・後援会と緊密に連携して教育支援を実施する
C 教育の質の向上	附) C-1 ・中等教育機関としての教育機能の充実	1 教育の更なる充実と深化・高度化による、多分野に亘る進学実績の確保と向上
		2 情報機器の教育への導入
		3 各種学校行事の着実な実施
	附) C-2 ・高い知力を背景とする優れた人間性の陶冶	1 各学年での校外研修の成果を発信する
		2 中学の卒業論文・制作の完成のための指導を行い、優れた結果を追求する
		D 進学
2 定期試験・校内外模擬試験結果にもとづく学習支援		
附) D-2 ・多分野に亘る進学実績を実現させる。	1 文系、理系の両分野にわたる高度な内容の授業を展開する	
	2 進路講座の開催	



【資料5】

管理・運営

戦略目標：安定した経営基盤を確立する。

重点項目	行動目標	行動計画（5年間）
A 管理運営	管) A-1 ・キャンパスマスタープランの策定	1 キャンパス整備の優先的課題および経営的課題の明確化
		2 保有施設資産の再生・有効活用の検証・評価
		3 整備計画に基づく資産形成・財政強化
	管) A-2 ・大学運営体制の改革	1 教職員の人事制度の見直し (教職員のモチベーション向上に資する人事制度の見直しや研修体制の見直し及びそれに伴う人材育成、社会変化に応じた組織体制と新たな雇用形態の導入等を検討する)
B 財務基盤	管) B-1 ・財務基盤の強化	2 大学ブランド化の推進 ・学内外への情報発信、情報共有により多面的に大学ブランドの醸成を図る ・広報戦略の実践と推進
		1 寄付文化の醸成に向けた取組み
		2 各種寄付金増への取組み
	3 補助金等の獲得に向けた取組みによる財源確保	
	管) B-2 ・外部資金獲得の推進	1 競争的研究費を含む外部資金（科研費、AMED、民間財団等）獲得に向けた支援強化
		2 産学連携による共同研究等の推進

キャンパス案内



旭町キャンパス(医学科)



旭町キャンパス(看護学科)



御井キャンパス(文系)



附設中学校・附設高等学校



大学病院



医療センター



臨床検査専門学校

KURUME UNIVERSITY

旭町キャンパス（医系）

本部・医学部(医学科)・大学院(医学研究科)
〒830-0011 福岡県久留米市旭町67 TEL:0942-35-3311 / FAX:0942-27-8712

医学部(看護学科)・認定看護師教育センター
〒830-0003 福岡県久留米市東柳原町777-1 (看護学科) TEL:0942-31-7714 / FAX:0942-31-7715 (認定C) TEL: 0942-31-7871 / FAX: 0942-31-7868

臨床検査専門学校
〒830-0011 福岡県久留米市旭町67 TEL:0942-31-7592 / FAX:0942-31-7724

大学病院
〒830-0011 福岡県久留米市旭町67 TEL:0942-35-3311 / FAX:0942-32-6278

御井キャンパス（文系）

文学部・人間健康学部・法学部・経済学部・商学部・大学院(比較文化研究科・心理学研究科・ビジネス研究科)・留学生別科
〒839-8502 福岡県久留米市御井町1635 TEL:0942-43-4411 / FAX:0942-43-0574

附設中学校・附設高等学校
〒839-0862 福岡県久留米市野中町20-2 TEL:0942-44-2222 / FAX:0942-44-8257

医療センター
〒839-0863 福岡県久留米市国分町155-1 TEL:0942-22-6111 / FAX:0942-22-6533

福岡サテライト
〒810-0001 福岡市中央区天神1-4-2 エルガーラオフィス6階 TEL:092-737-3111 / FAX:092-737-3112

北京教育交流センター
100037 中国北京市西城区北礼士路甲98号 阜成大厦 B座 408号 TEL:(86-10)6833-5898 / FAX:(86-10)6833-4640



学校法人 久留米大学
〒830-0011 久留米市旭町67
TEL 0942-35-3311 FAX 0942-27-8712

<https://www.kurume-u.ac.jp/>

【資料6-1】調査用紙による高校生アンケート調査



久留米大学 医学部「医療検査学科（仮称）」 設置構想についての高校生アンケート調査 〈対象：2022年度 高校2年生の皆様〉

久留米大学は、2024年4月に医学部「医療検査学科（仮称）」（入学定員74名）の新設を構想しております。本学では、このアンケート調査を通して、2024年に大学進学時期を迎える高校2年生の皆様から、ご意見をお聞きし、構想内容に反映したいと考えております。なお、回答いただいた皆様から得られた情報は、新学科の設置構想に関わる統計資料及び文部科学省への提出書類の一部として活用いたします。個人が特定されることはなく、回答内容が入学に影響を及ぼすことはありません。
つきましては、別紙のリーフレットをご覧ください。アンケート調査へのご協力をよろしくご願ひ申し上げます。
※このアンケート調査は久留米大学から委託された第三者機関（株式会社高等教育総合研究所）が実施しています。
※リーフレット及びアンケートに記載されている新学科の内容については予定であり、変更される可能性があります。

【アンケート記入にあたっての注意事項】



- ・記入は必ずシャープペンシル、または黒鉛筆を使用し、訂正する場合は、消しゴムで消してください。
- ・解答用紙（マークシート）を汚したり、折り曲げたりしないでください。
- 正しい回答のように塗りつぶすか、または正しくチェックを入れてください。誤った回答の場合、正確に読み込めず判断できない場合があります。

問1 あなたの性別をお答えください。

- 男性 女性 回答しない

問2 あなたのお住まいの都道府県をお答えください。

- | | | | | | | |
|---------------------------|----------------------------|---------------------------|----------------------------|---------------------------|---------------------------|----------------------------|
| <input type="radio"/> 北海道 | <input type="radio"/> 青森県 | <input type="radio"/> 岩手県 | <input type="radio"/> 宮城県 | <input type="radio"/> 秋田県 | <input type="radio"/> 山形県 | <input type="radio"/> 福島県 |
| <input type="radio"/> 茨城県 | <input type="radio"/> 栃木県 | <input type="radio"/> 群馬県 | <input type="radio"/> 埼玉県 | <input type="radio"/> 千葉県 | <input type="radio"/> 東京都 | <input type="radio"/> 神奈川県 |
| <input type="radio"/> 新潟県 | <input type="radio"/> 富山県 | <input type="radio"/> 石川県 | <input type="radio"/> 福井県 | <input type="radio"/> 山梨県 | <input type="radio"/> 長野県 | <input type="radio"/> 岐阜県 |
| <input type="radio"/> 静岡県 | <input type="radio"/> 愛知県 | <input type="radio"/> 三重県 | <input type="radio"/> 滋賀県 | <input type="radio"/> 京都府 | <input type="radio"/> 大阪府 | <input type="radio"/> 兵庫県 |
| <input type="radio"/> 奈良県 | <input type="radio"/> 和歌山県 | <input type="radio"/> 鳥取県 | <input type="radio"/> 島根県 | <input type="radio"/> 岡山県 | <input type="radio"/> 広島県 | <input type="radio"/> 山口県 |
| <input type="radio"/> 徳島県 | <input type="radio"/> 香川県 | <input type="radio"/> 愛媛県 | <input type="radio"/> 高知県 | <input type="radio"/> 福岡県 | <input type="radio"/> 佐賀県 | <input type="radio"/> 長崎県 |
| <input type="radio"/> 熊本県 | <input type="radio"/> 大分県 | <input type="radio"/> 宮崎県 | <input type="radio"/> 鹿児島県 | <input type="radio"/> 沖縄県 | | |

問3 高校卒業後の進路について、希望するものをお答えください。

- 4年制以上の大学 短期大学 専門学校 就職 その他

問4 あなたが関心のある学問分野をお答えください。（あてはまるもの全てにマークするかチェックを入れてください）

- | | |
|--|--|
| <input type="radio"/> 保健衛生学（臨床検査学、リハビリテーション医学など） | <input type="radio"/> 保健衛生学（看護学） |
| <input type="radio"/> 医学・歯学・薬学 | <input type="radio"/> 理学（数学、物理学、化学、生物学など） |
| <input type="radio"/> 工学（機械工学、電気電子工学、応用化学、建築学など） | <input type="radio"/> 農学（農学、林学、水産学、獣医学など） |
| <input type="radio"/> 家政学（生活科学、食物学、住居学など） | <input type="radio"/> 人文科学（文学、史学、心理学、外国語学など） |
| <input type="radio"/> 社会学（法学・政治学、経営学、経済学など） | <input type="radio"/> 教育学・保育学 |
| <input type="radio"/> 芸術学（音楽、デザイン、美術など） | <input type="radio"/> その他 |

アンケートは裏面に続きます。以下の質問から、別紙・リーフレットをご覧ください。





問5 久留米大学 医学部「医療検査学科（仮称）」には、以下のような教育の特色があります。あなたが興味を持った内容についてお教えてください。（あてはまるもの全てにマークするかチェックを入れてください）

- 医学部に設置する臨床検査技師養成学科であること
- 久留米大医学部の教育研究力を有効に活用した質の高い臨床検査専門教育が基盤となっていること
- 久留米大学病院と地域臨地実習病院との連携により実践的職業訓練が実施されること
- チーム医療を学ぶための医学部連携プログラムによる多職種連携教育が実施されること
- 全学的な文医融合プログラムの実施により、時代のニーズにあったヘルスサイエンス教育が実施されること
- 上記にあてはまるものはなく、この学科に関心はない

問6 あなたは、久留米大学 医学部「医療検査学科（仮称）」を受験したいと思いますか。

- 受験したい→問7へお進みください
- 受験しない→問8へお進みください

【問7は、問6で「受験したい」と回答された方のみお答えください】

問7 あなたが久留米大学 医学部「医療検査学科（仮称）」を受験し、合格した場合の入学意欲について教えてください。

- 合格した場合、入学したい
- 合格した場合、併願校の結果によっては入学したい

問7を回答された方のアンケートは以上です。ご回答ありがとうございました。

【問8は、問6で「受験しない」と回答された方のみお答えください】

問8 あなたが久留米大学 医学部「医療検査学科（仮称）」を受験しない理由を教えてください。（あてはまるもの全てにマークするかチェックを入れてください）

- 興味・関心のある分野ではないから
- 興味・関心のある分野だが、詳細を知った上で検討したいから
- 興味・関心のある分野だが、他大学への進学を希望しているから
- 卒業後の進路として、大学進学を考えていないから
- 通学が不便そうだから
- 学費が高いから
- その他

アンケートは以上です。ご回答ありがとうございました。



久留米大学医学部「医療検査学科(仮称)」 設置構想についての高校生アンケート調査

1ページ目 (全4ページ)

<対象：2022年度 高校2年生の皆様>

久留米大学は、2024年4月に医学部「医療検査学科（仮称）」（入学定員74名）の新設を構想しております。本学では、このアンケート調査を通して、2024年に大学進学時期を迎える高校2年生の皆様から、ご意見をお聞きし、構想内容に反映したいと考えております。なお、回答いただいた皆様から得られた情報は、新学科の設置構想に関わる統計資料及び文部科学省への提出書類の一部として活用いたします。個人が特定されることはありません。つきましては、別紙のリーフレットをご覧ください。アンケート調査へのご協力をよろしくお願い申し上げます。久留米大学は、2024年4月に医学部「医療検査学科（仮称）」（入学定員74名）の新設を構想しております。本学では、このアンケート調査を通して、2024年に大学進学時期を迎える高校2年生の皆様から、ご意見をお聞きし、構想内容に反映したいと考えております。なお、回答いただいた皆様から得られた情報は、新学科の設置構想に関わる統計資料及び文部科学省への提出書類の一部として活用いたします。個人が特定されることはありません。つきましては、アンケート調査へのご協力をよろしくお願い申し上げます。

※ このアンケート調査は久留米大学から委託された第三者機関（株式会社高等教育総合研究所）が実施しています。

※ リーフレット及びアンケートに記載されている新学科の内容については予定であり、変更される可能性があります。

<本調査について> **必須**

本アンケートの回答はお一人様につき、一回までとなります。

同意する

規約に同意の上チェックしてください

次へ

【資料6-2】

あなたの性別をお答えください。 **必須**

選択してください



あなたのお住まいの都道府県をお答えください。 **必須**

選択してください



高校卒業後の進路について、希望するものをお答えください。 **必須**

選択してください



あなたが関心のある学問分野をお答えください。 **必須**

(あてはまるもの全てにチェックを入れてください)

保健衛生学（臨床検査学、リハビリテーション医学など）

保健衛生学（看護学）

医学・歯学・薬学

理学（数学、物理学、化学、生物学など）

工学（機械工学、電気電子工学、応用化学、建築学など）

農学（農学、林学、化学、生物学など）

家政学（生活科学、食物学、住居学など）

人文科学（文学、史学、心理学、外国語など）

社会学（法学・政治学、経営学、経済学など）

教育学、保育学

芸術学（音楽、デザイン、美術など）

その他

次の質問から、次ページのリーフレットをご覧になった上でお答えください。

【資料6-2】

久留米大学 医学部「医療検査学科（仮称）」には、以下のような教育の特色があります。あなたが興味を持った内容についてお教えてください。 **必須**

（あてはまるもの全てにチェックを入れてください）

医学部に設置する臨床検査技師養成学科であること

久留米大医学部の教育研究力を有効に活用した質の高い臨床検査専門教育が基盤となっていること

久留米大学病院と地域臨地実習病院との連携により実践的職業訓練が実施されること

チーム医療を学ぶための医学部連携プログラムによる多職種連携教育が実施されること

全学的な文医融合プログラムの実施により、時代のニーズにあったヘルスサイエンス教育が実施されること

上記にあてはまるものはなく、この学科に関心はない

あなたは、久留米大学 医学部「医療検査学科（仮称）」を受験したいと思いますか。 **必須**

選択してください



【資料6-2】

あなたは、久留米大学 医学部「医療検査学科（仮称）」を受験したいと思いませんか。 **必須**

受験したい



あなたが久留米大学 医学部「医療検査学科（仮称）」を受験し、合格した場合の入学意欲について教えてください。 **必須**

選択してください



アンケート回答は以上です。
ご回答ありがとうございました。

あなたは、久留米大学 医学部「医療検査学科（仮称）」を受験したいと思いませんか。 **必須**

受験しない



あなたが久留米大学 医学部「医療検査学科（仮称）」を受験しない理由を教えてください。 **必須**

（あてはまるもの全てにマークしてください）

- 興味・関心のある分野ではないから
- 興味・関心のある分野だが、詳細を知った上で検討したいから
- 興味・関心のある分野だが、他大学への進学を希望しているから
- 卒業後の進路として、大学進学を考えていないから
- 通学が不便そうだから
- 学費が高いから
- その他

アンケート回答は以上です。
ご回答ありがとうございました。

【資料7】

高校生アンケート協力高校一覧

NO.	高校名	NO.	高校名
1	唐津西高等学校	36	玄洋高等学校
2	三養基高等学校	37	筑紫中央高等学校
3	浮羽究真館高等学校	38	佐賀学園高等学校
4	九州産業大学附属九州産業高等学校	39	福岡講倫館高等学校
5	八女学院高等学校	40	香椎高等学校
6	西南学院高等学校	41	筑紫台高等学校
7	中津北高等学校	42	筑紫女学園高等学校
8	長崎西高等学校	43	純真高等学校
9	小城高等学校	44	三池高等学校
10	武蔵台高等学校	45	小郡高等学校
11	福岡常葉高等学校	46	神埼高等学校
12	明善高等学校	47	福岡工業高等学校
13	糸島高等学校	48	朝倉高等学校
14	弘学館高等学校	49	伊万里高等学校
15	宮崎第一高等学校	50	大村高等学校
16	昭和学園高等学校	51	大牟田高等学校
17	筑前高等学校	52	日南高等学校
18	佐賀東高等学校	53	鹿本高等学校
19	明治学園高等学校	54	サビエル高等学校
20	沖学園高等学校	55	佐賀清和高等学校
21	今治北高等学校	56	佐世保西高等学校
22	八女高等学校	57	三潞高等学校
23	三井高等学校	58	鹿児島実業高等学校
24	武岡台高等学校	59	上智福岡高等学校
25	久留米高等学校	60	精華女子高等学校
26	須恵高等学校	61	大分鶴崎高等学校
27	藤蔭高等学校	62	致遠館高等学校
28	益田高等学校	63	朝倉東高等学校
29	岡山高等学校	64	東明館高等学校
30	八幡中央高等学校	65	南筑高等学校
31	岩田高等学校	66	必由館高等学校
32	久留米学園高等学校	67	福岡舞鶴高等学校
33	久留米信愛高等学校	68	福岡雙葉高等学校
34	大川樟風高等学校	69	柳川高等学校
35	祐誠高等学校		

【資料8】

高校生アンケート調査、採用意向アンケートに添付した久留米大学医学部「医療検査学科（仮称）」の概要説明書

久留米大学

仮称

医学部 医療検査学科

2024年4月 設置構想中

医学と医療の進歩は目覚ましく、
臨床検査技師においても最先端の医学知識と
高度な検査技術の教育の必要性が高まっています。
久留米大学では、医学部における質の高い
臨床検査の専門教育と、本学の特色を活かした
時代のニーズに合ったヘルスサイエンス教育を実現させ、
メディカルサイエンスに精通する
次世代型臨床検査技師の養成を目指します。

 **久留米大学**
KURUME UNIVERSITY

環境調身体計画中のものであり、今後変更になる場合があります。

【資料8】

2024年4月 設置構想中

医学部 医療検査学科

仮称

養成する人材

メディカルサイエンス^{*}に精通し、
多様で高度な医療のニーズに対応できる
次世代型の臨床検査技師を養成します。

^{*}本学科では、メディカルサイエンスの中でも特にメディカルテクノロジー（臨床検査、医療技術）とヘルスサイエンス（健康科学）の融合による教育研究を重視しています。

学科の概要

学 科 名	医療検査学科(仮称)	入 学 定 員	74名
学 位	学士(医療検査学)	開 設 時 期	2024年4月
所 在 地	〒830-0011 福岡県久留米市旭町67		

取得可能な資格・免許

- 臨床検査技師国家資格受験資格
- 診療情報管理士資格受験資格(ヘルスマネジメントサイエンス選択者のみ)

想定される進路

- 臨床検査技師(大学病院、総合病院、クリニックなど)
- 大学院への進学 ● バイオ関連企業や製薬企業
- 胚培養士など臨床検査技師の知識・技術を活用した専門職など

納付金について

		入学金	初年度授業料等	初年度納付金(計)	4年間総額
久留米大学	医学部 医療検査学科(仮称)	300,000円	1,330,000円	1,630,000円	5,620,000円
熊本保健科学大学	保健科学部 医学検査学科	200,000円	1,350,000円	1,550,000円	5,600,000円
国際医療福祉大学	福岡保健医療学部 医学検査学科	300,000円	1,150,000円	1,450,000円	5,650,000円
純真学園大学	保健医療学部 検査科学科	200,000円	1,386,000円	1,586,000円	5,744,000円

臨床検査技師の仕事

臨床検査技師とは？

身体の構造や機能、さらに細胞や組織に関するさまざまな情報を得るために生体を調べるのが臨床検査です。医師・歯科医師の指示の下で、検体検査と厚生労働省令で定める生理学的検査を行い、医師が患者や受診者の健康状態を知るために必要な情報としての検査データを提供するのが臨床検査技師です。さらに患者からの検体採取や検査システムの管理を行うなど、正確な検査データを得るために欠かせない役割も担っています。臨床検査は、病気の診断や治療方針の決定、また病気の早期発見を行うために必要不可欠なものです。臨床検査技師は、臨床検査のエキスパートとして医療や予防医学に貢献する存在です。

検体検査

検体検査とは、血液、尿、糞便、唾液あるいは身体組織の一部を採取し、自動分析機や顕微鏡観察などをおして生体に異常があるかどうかを調べる検査です。そして、検体検査は大きく7つに分けることができます。

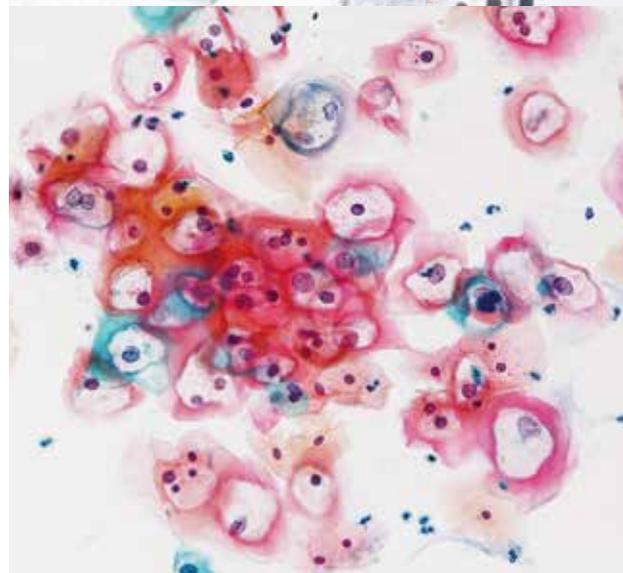
一般検査	尿、糞便、胃液、唾液などの成分を調べたり、寄生虫を見つける
臨床化学的検査	血液の分析を行う
血液学的検査	血液細胞の数や形態を見る
微生物学検査	細菌やウイルスなどについて調べる
免疫学的検査	免疫状態を調べたり、輸血の検査を行う
病理学的検査	さまざまな臓器・器官の異常やがん細胞を見つける
遺伝子関連・染色体検査	ヒトや細菌・ウイルスの遺伝情報を解析する

生理学的検査

生理学的検査とは生体検査とも言われ、下記のように大別されます。

循環機能検査	心電図、心音図、脈波、毛細血管抵抗
呼吸機能検査	肺機能、経皮的血液ガス分圧、基礎代謝
神経機能検査	脳波、筋電図
感覚機能検査	眼振電図、重心動揺、眼底写真、聴力、味覚、嗅覚
画像検査	超音波、磁気共鳴画像、熱画像

人体に直接働きかけて検査を行い、人の機能情報を得るものです。人体の生理機能を熟知した上で、さまざまな検査機器などを使用して生体情報を取り出し、病気の診断や治療などに利用されています。





● 新学科の特色

メディカルテクノロジー教育
(臨床検査プログラム、医学部連携プログラム)

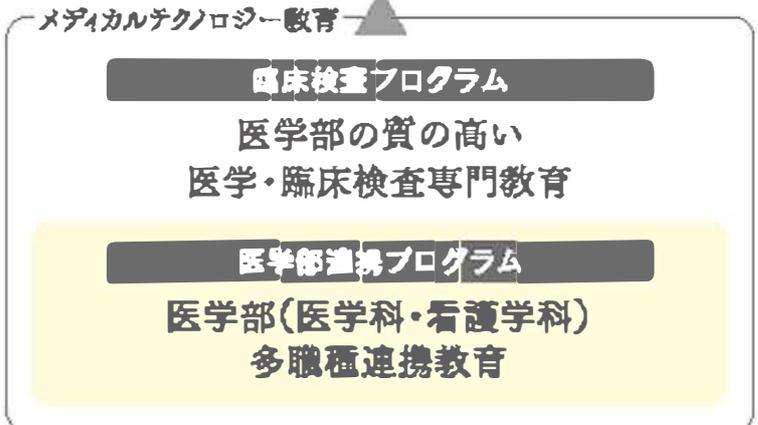
医学部の教育・研究力を有効に活用	質の高い臨床検査専門教育を提供
大学病院の実践的な臨床検査教育を実施	学部内での多職種連携教育を実施

ヘルスサイエンス教育(全学的文医融合プログラム)

附属研究所や文系学部等と一体となった全学的な取り組み
 ● 分子生命科学研究所 ● バイオ統計センター ● 医療経営研究センター
 ● 文系学部(御井キャンパス)

● カリキュラムの特徴

臨床検査技師

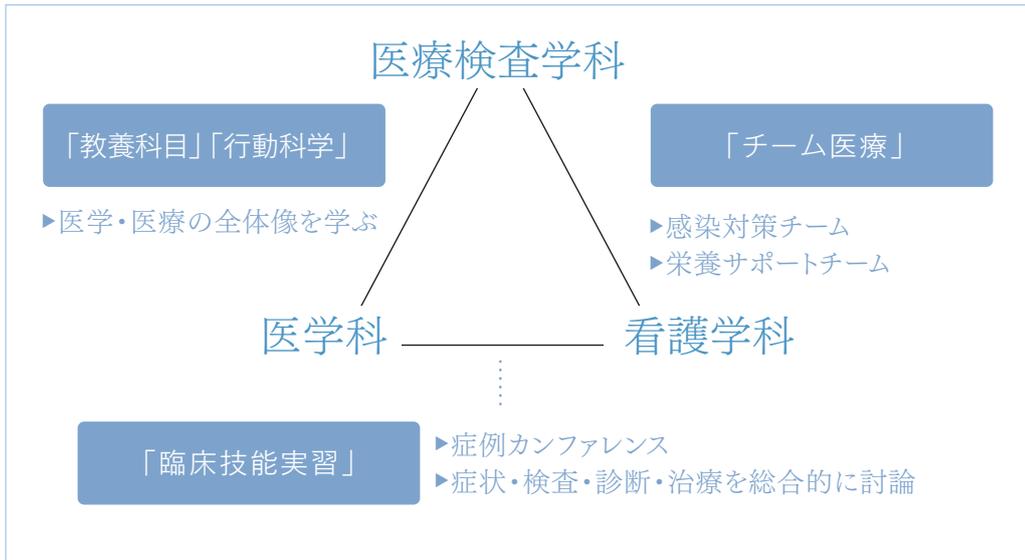


※臨床検査学科(仮称)は設置整理中であり、内容は変更になる場合があります。

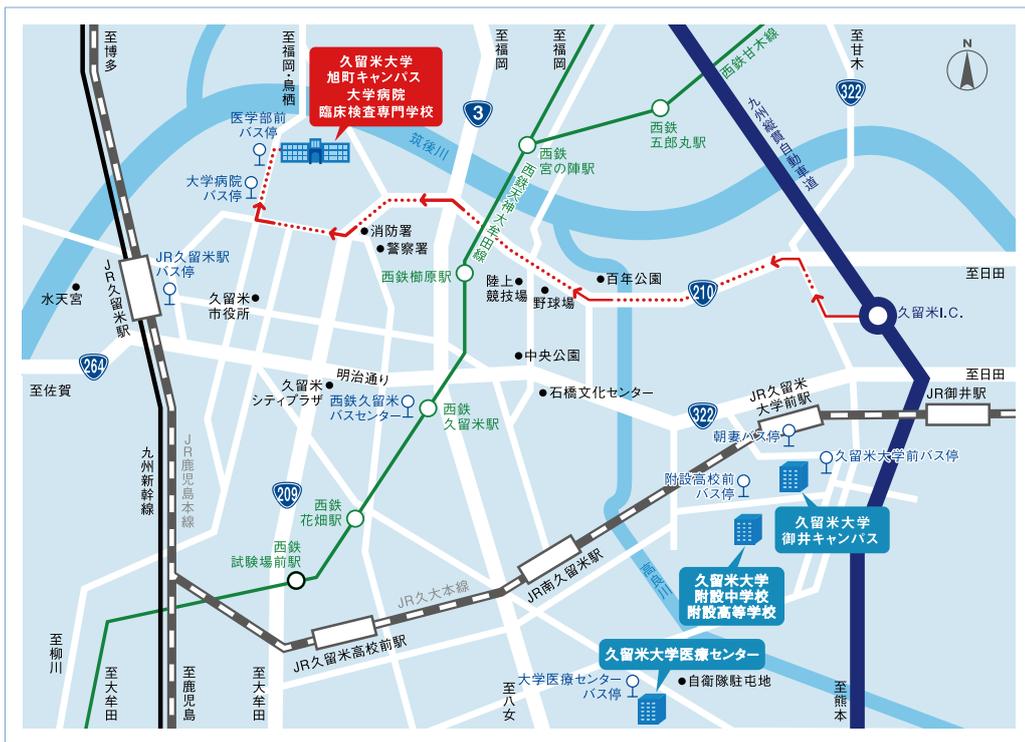
● ヘルスサイエンス教育

ヘルスパイオサイエンス	基礎 ▶ 分子生物学や遺伝子工学の基礎を学ぶ 応用 ▶ 細胞・遺伝子・タンパク質の研究を行う
ヘルスデータサイエンス	基礎 ▶ 統計学、データ解析、機械学習、AIの基礎を学ぶ 応用 ▶ 臨床試験デザインと臨床データ解析を学ぶ
ヘルスマネジメントサイエンス	基礎 ▶ 診療・医療情報の基礎や病院管理、医療の質管理を学ぶ 応用 ▶ 診療情報管理士の資格取得を目指す

● 医学部連携プログラム



ACCESS



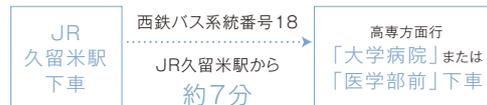
西鉄をご利用の場合

(西鉄電車の時刻・運賃検索/西鉄バスの時刻・運賃検索)



JRをご利用の場合

(JR九州の時刻・運賃検索)



久留米大学 医学部事務部庶務課
月～金(祝日除く) 8:30～17:00
〒830-0011 福岡県久留米市旭町67
Tel : 0942-31-7527
Fax : 0942-31-4374
Mail : igakubu_syomu@kurume-u.ac.jp



【資料9】

久留米大学 医学部「医療検査学科（仮称）」設置構想についての
高校生アンケート調査の結果報告書

久留米大学

医学部 医療検査学科（仮称）

学生確保の見通し調査

【設置構想についての高校生アンケート調査】

報告書

令和5年1月30日

株式会社高等教育総合研究所

目次

1.	「設置構想についての高校生アンケート調査」概要	2
2.	「設置構想についての高校生アンケート調査」集計結果	3
3.	「設置構想についての高校生アンケート調査」集計結果のポイント	6
4.	「設置構想についての高校生アンケート調査」集計結果の分析	11

	添付資料	12
--	------	----

久留米大学 医学部 医療検査学科（仮称）

- ・ 概要説明プリント
- ・ 設置構想についての高校生アンケート調査
- ・ 高校生アンケート協力高校一覧

【資料9】

1. 「設置構想についての高校生アンケート調査」概要

調査目的	久留米大学が2024（令和6）年度に設置構想中の医学部「医療検査学科（仮称）」（以下、当該学部学科と記す）における学生確保の見通しを第三者機関によりアンケート調査を用いて計ることを目的とする。
調査対象	2023（令和5）年度に大学入試を受験する可能性が最も高い現高校2年生（2024年3月卒業予定者）をアンケートの対象とした。当該学部学科の学生確保の基盤となる福岡県を中心に通学利便性により周辺他県地域を含め、大学進学実績等も考慮して抽出した高校にアンケート調査実施を依頼し6,492件の回答を得た。
調査内容	<ul style="list-style-type: none">● 問1～2：回答者の基本情報（性別、居住地）● 問3～4：高校卒業後の希望進路、関心のある学問分野● 問5：当該学部学科の教育の特色に対する興味・関心● 問6：当該学部学科への受験意欲● 問7：当該学部学科への入学意欲● 問8：当該学部学科を受験しない理由 以上、全8問で主に選択肢式
調査時期	2022（令和4）年10月～2023（令和5）1月
調査方法	アンケート調査実施の了承が得られた高校にアンケート用紙及び概要説明プリント（必要部数）を送付。教職員から調査対象者（現高校2年生）にアンケート調査用紙を配布し回答を得たほか、WEB調査により回答を得た。
回答件数	有効回答数 6,492件（紙回答：5,374件、WEB回答：1,118件）

【資料9】

2. 「設置構想についての高校生アンケート調査」集計結果

※「構成比(%)」はいずれも、少数点第二位を四捨五入。

問1 あなたの性別をお答えください。

No	選択項目	回答数	構成比
1	男性	2,966	45.7%
2	女性	3,238	49.9%
3	回答しない	211	3.3%
4	無回答	77	1.2%
合計		6,492	100.0%

問2 あなたのお住まいの都道府県をお答えください。

選択項目	回答数	構成比	選択項目	回答数	構成比	選択項目	回答数	構成比
北海道	0	0.0%	石川県	0	0.0%	岡山県	32	0.5%
青森県	0	0.0%	福井県	1	0.0%	広島県	3	0.0%
岩手県	0	0.0%	山梨県	0	0.0%	山口県	60	0.9%
宮城県	0	0.0%	長野県	0	0.0%	徳島県	1	0.0%
秋田県	0	0.0%	岐阜県	0	0.0%	香川県	4	0.1%
山形県	0	0.0%	静岡県	1	0.0%	愛媛県	78	1.2%
福島県	6	0.1%	愛知県	0	0.0%	高知県	1	0.0%
茨城県	0	0.0%	三重県	0	0.0%	福岡県	3,957	61.0%
栃木県	0	0.0%	滋賀県	1	0.0%	佐賀県	859	13.2%
群馬県	1	0.0%	京都府	2	0.0%	長崎県	347	5.3%
埼玉県	0	0.0%	大阪府	1	0.0%	熊本県	189	2.9%
千葉県	1	0.0%	兵庫県	4	0.1%	大分県	362	5.6%
東京都	3	0.0%	奈良県	1	0.0%	宮崎県	174	2.7%
神奈川県	0	0.0%	和歌山県	0	0.0%	鹿児島県	263	4.1%
新潟県	1	0.0%	鳥取県	2	0.0%	沖縄県	3	0.0%
富山県	0	0.0%	島根県	120	1.8%	無回答	14	0.2%
合計							6,492	100.0%

問3 高校卒業後の進路について、希望するものをお答えください。

No	選択項目	回答数	構成比
1	4年制以上の大学	5,321	82.0%
2	短期大学	208	3.2%
3	専門学校	574	8.8%
4	就職	252	3.9%
5	その他	83	1.3%
6	無回答	54	0.8%
合計		6,492	100.0%

【資料9】

問4 あなたが関心のある学問分野をお答えください。

No	選択項目	回答数	回答率
1	保健衛生学（臨床検査学、リハビリテーション医学など）	906	14.0%
2	保健衛生学（看護学）	867	13.4%
3	医学・歯学・薬学	1,264	19.5%
4	理学（数学、物理学、化学、生物学など）	1,038	16.0%
5	工学（機械工学、電気電子工学、応用化学、建築学など）	1,596	24.6%
6	農学（農学、林学、水産学、獣医学など）	469	7.2%
7	家政学（生活科学、食物学、住居学など）	356	5.5%
8	人文科学（文学、史学、心理学、外国語学など）	672	10.4%
9	社会学（法学・政治学、経営学、経済学など）	1,039	16.0%
10	教育学・保育学	678	10.4%
11	芸術学（音楽、デザイン、美術など）	778	12.0%
12	その他	473	7.3%

※問4は複数回答項目のため、回答数は延べ。回答率＝回答数÷6,492人

問5 久留米大学 医学部「医療検査学科（仮称）」には、以下のような教育の特色があります。あなたが興味を持った内容についてお答えください。

No	選択項目	回答数	回答率
1	医学部に設置する臨床検査技師養成学科であること	1,117	17.2%
2	久留米大医学部の教育研究力を有効に活用した質の高い臨床検査専門教育が基盤となっていること	796	12.3%
3	久留米大学病院と地域臨地実習病院との連携により実践的職業訓練が実施されること	1,264	19.5%
4	チーム医療を学ぶための医学部連携プログラムによる多職種連携教育が実施されること	1,074	16.5%
5	全学的な文医融合プログラムの実施により、時代のニーズにあったヘルスサイエンス教育が実施されること	642	9.9%
6	上記にあてはまるものはなく、この学科に関心はない	2,960	45.6%

※問5は複数回答項目のため、回答数は延べ。回答率＝回答数÷6,492人

【資料9】

問6 あなたは、久留米大学 医学部「医療検査学科（仮称）」を受験したいと思いますか。

No	選択項目	回答数	構成比
1	受験したい	406	6.3%
2	受験しない	5,858	90.2%
3	無回答	228	3.5%
合計		6,492	100.0%

問7は、問6で「1. 受験したい」とした406人が回答対象である。

問7 あなたが久留米大学 医学部「医療検査学科（仮称）」を受験し、合格した場合の入学意欲について教えてください。

No	選択項目	回答数	構成比
1	合格した場合、入学したい	184	45.3%
2	合格した場合、併願校の結果によっては入学したい	219	53.9%
3	無回答	3	0.7%
合計		406	100.0%

問8は、問6で「2. 受験しない」とした5,858人が回答対象である。

問8 あなたが久留米大学 医学部「医療検査学科（仮称）」を受験しない理由を教えてください。

No	選択項目	回答数	構成比
1	興味・関心のある分野ではないから	3,892	66.4%
2	興味・関心のある分野だが、詳細を知った上で検討したいから	396	6.8%
3	興味・関心のある分野だが、他大学への進学を希望しているから	934	15.9%
4	卒業後の進路として、大学進学を考えていないから	308	5.3%
5	通学が不便そうだから	364	6.2%
6	学費が高いから	714	12.2%
7	その他	332	5.7%

※問8は複数回答項目のため、回答数は延べ。各構成比＝回答数÷5,858人

【資料9】

3. 「設置構想についての高校生アンケート調査」集計結果のポイント

※「構成比(%)」はいずれも、少数点第二位を四捨五入。

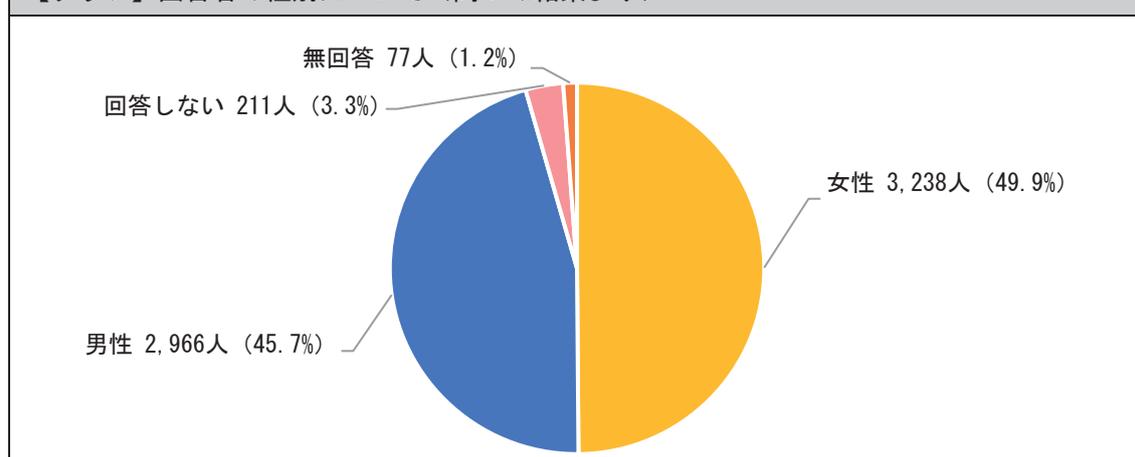
● 回答者の居住地は福岡県を含む九州地方の7県の合計が9割を超える結果となった

久留米大学が2024（令和6）年度に設置構想中の医学部「医療検査学科（仮称）」に係る「設置構想についての高校生アンケート調査」において、有効な回答とする6,492件の集計を行った。

その結果、回答者の性別については、回答しないおよび無回答を除いて、「女性」が3,238人（49.9%）、「男性」が2,966人（45.7%）からの回答を得た。

回答者の居住地については、当該学部学科が所在する「福岡県」が3,957人（61.0%）で最も多く、次いで「佐賀県」が859人（13.2%）、「大分県」が362人（5.6%）、「長崎県」が347人（5.3%）、「鹿児島県」が263人（4.1%）、「熊本県」が189人（2.9%）、「宮崎県」が174人（2.7%）となり、この7県の合計が6,151人となり、全体の94.7%と回答者の9割を超える結果となった。

【グラフ】回答者の性別について<問1の結果より>



【表】回答者の居住地について<問2の結果より>

選択項目	回答数	構成比	選択項目	回答数	構成比	選択項目	回答数	構成比
福岡県	3,957	61.0%	岡山県	32	0.5%	千葉県	1	0.0%
佐賀県	859	13.2%	福島県	6	0.1%	新潟県	1	0.0%
大分県	362	5.6%	兵庫県	4	0.1%	福井県	1	0.0%
長崎県	347	5.3%	香川県	4	0.1%	静岡県	1	0.0%
鹿児島県	263	4.1%	東京都	3	0.0%	滋賀県	1	0.0%
熊本県	189	2.9%	広島県	3	0.0%	大阪府	1	0.0%
宮崎県	174	2.7%	沖縄県	3	0.0%	奈良県	1	0.0%
島根県	120	1.8%	京都府	2	0.0%	徳島県	1	0.0%
愛媛県	78	1.2%	鳥取県	2	0.0%	高知県	1	0.0%
山口県	60	0.9%	群馬県	1	0.0%	無回答	14	0.2%
合計							6,492	100.0%

※回答のあった都道府県のみ記載

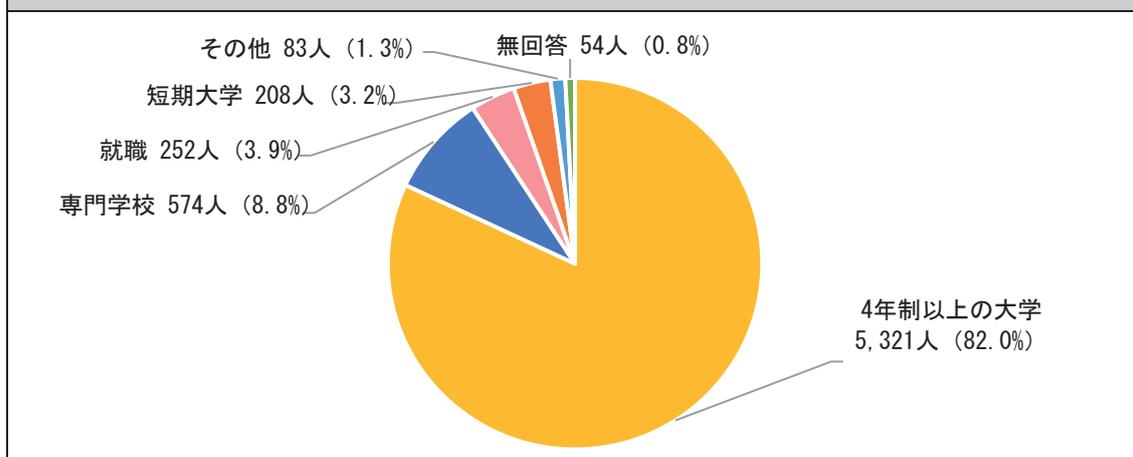
【資料9】

- 大学への進学希望が約 8 割、当該学部学科に関連する学問分野に興味のある者は 906 人で全体の 14.0%となり、多くの需要が示された

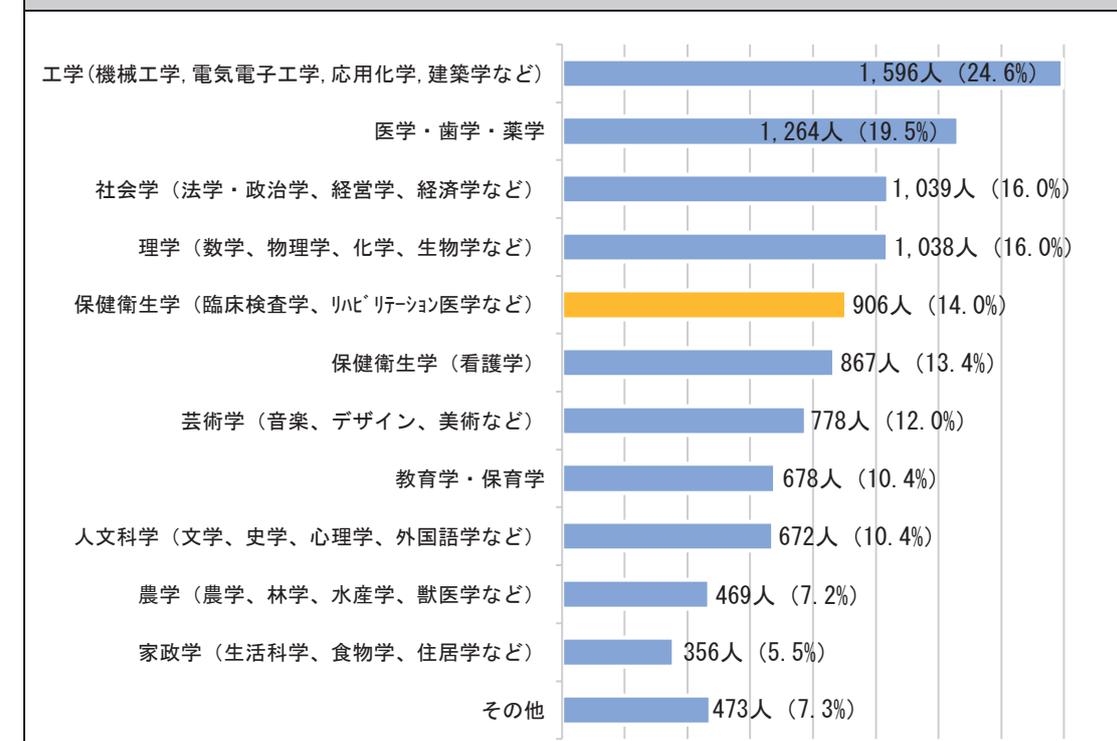
高校卒業後の希望進路については、「4年制以上の大学」が 5,321 人 (82.0%) で最も多く、次いで「専門学校」が 574 人 (8.8%)、「就職」が 252 人 (3.9%)、「短期大学」が 208 人 (3.2%) であった。

関心のある学問分野については、当該学部学科の学問分野の「保健衛生学（臨床検査学、リハビリテーション医学など）」が、906 人と全体の 14.0%となり、多くの者が関心を示す結果となった。

【グラフ】高校卒業後の希望進路について<問3の結果より>



【グラフ】関心のある学問分野について<問4の結果より>

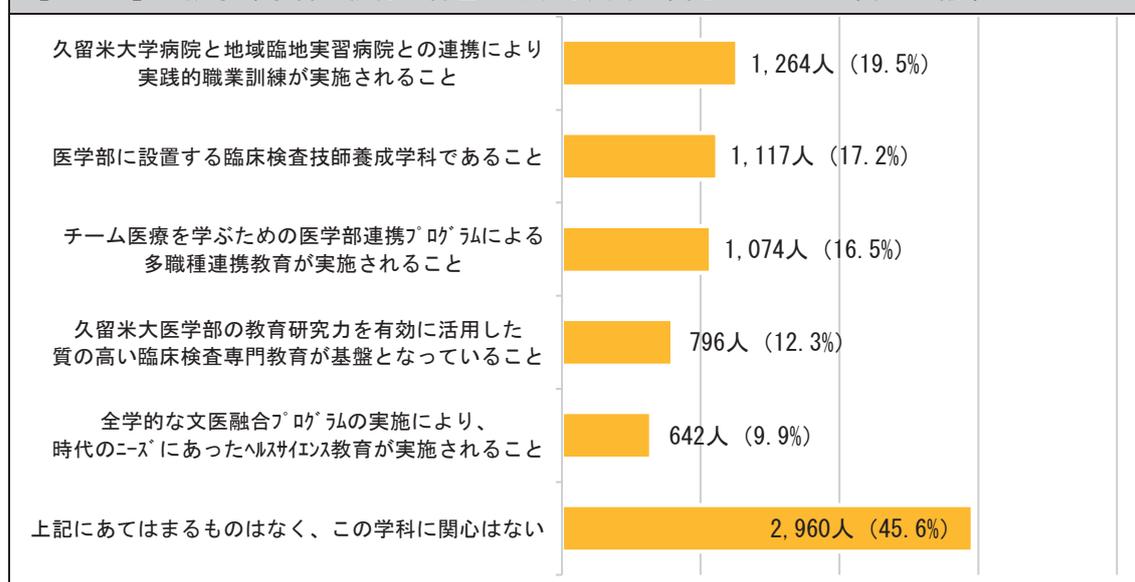


【資料9】

● 当該学部学科の教育の特色「久留米大学病院と地域臨地実習病院との連携により実践的職業訓練が実施されること」に、最も多くの興味、関心が示された

当該学部学科の教育の特色に対する興味・関心については、「上記にあてはまるものではなく、この学科に関心はない」との回答は除き、多かった順に、「久留米大学病院と地域臨地実習病院との連携により実践的職業訓練が実施されること」が1,264人（19.5%）、「医学部に設置する臨床検査技師養成学科であること」が1,117人（17.2%）、「チーム医療を学ぶための医学部連携プログラムによる多職種連携教育が実施されること」が1,074人（16.5%）、「久留米大医学部の教育研究力を有効に活用した質の高い臨床検査専門教育が基盤となっていること」が796人（12.3%）、「全学的な文医融合プログラムの実施により、時代のニーズにあったヘルスサイエンス教育が実施されること」が642人（9.9%）であった。

【グラフ】 当該学部学科の教育の特色に対する興味・関心について<問5の結果より>



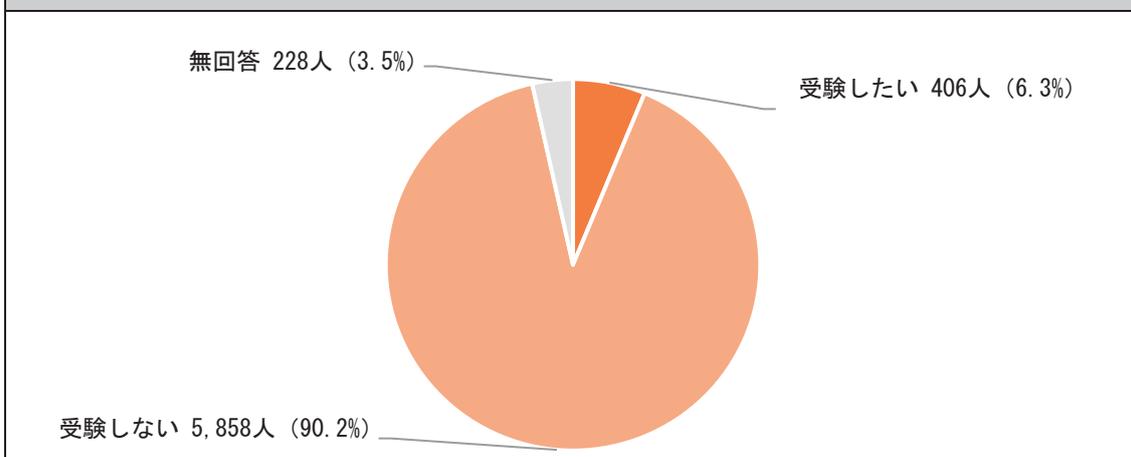
【資料9】

● 予定している入学定員 74 名を大きく上回る 184 人が入学意欲を示す

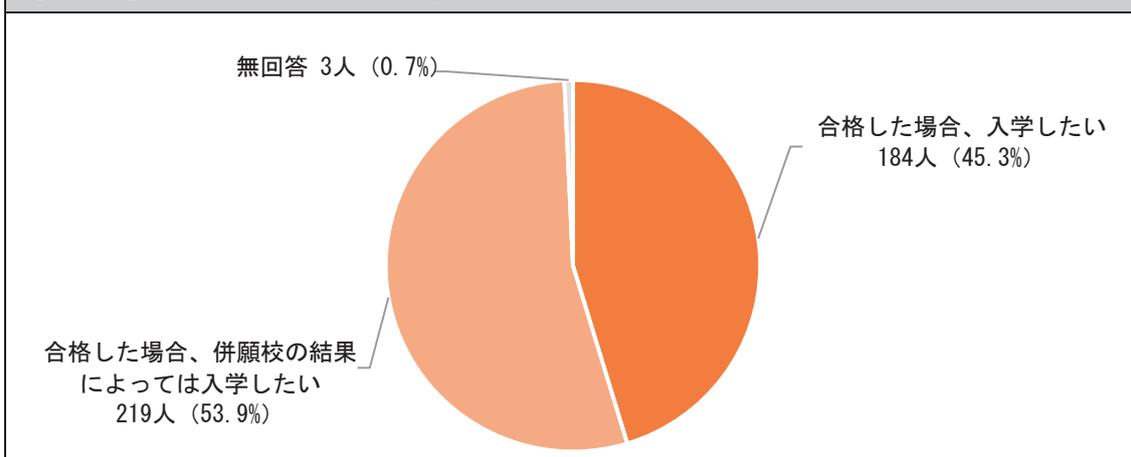
当該学部学科の概要を示し、受験・入学意欲について回答を求めた。その結果、406 人（6.3%）が当該学部学科を「受験したい」と回答した。それら 406 人に入学意欲を問う設問においては、強い入学意欲をもつと考えられる「合格した場合、入学したい」とする回答は 184 人（45.3%（上記 406 人に対する割合））であった。また、「合格した場合、併願校の結果によっては入学したい」とする回答は、219 人（53.9%（上記 406 人に対する割合））となった。

当該学部学科の入学定員は 74 名であり、それを十分に上回る受験・入学意欲の回答を得る結果となった。

【グラフ】当該学部学科への受験意欲について<問 6 の結果より>



【グラフ】当該学部学科への入学意欲について<問 7 の結果より>

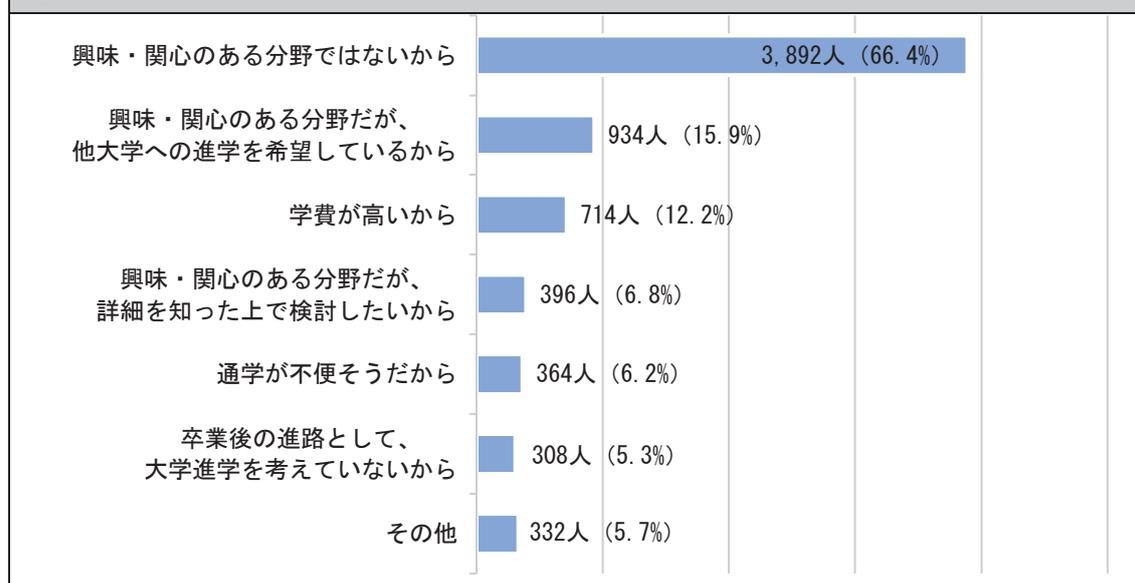


【資料9】

● 当該学部学科を受験しない理由は、「興味・関心のある分野ではないから」が約7割

問6で受験しないと回答した5,858人に、当該学部学科を受験しない理由についての質問では、「興味・関心のある分野ではないから」が3,892人(66.4%)で最も多く、次いで「興味・関心のある分野だが、他大学への進学を希望しているから」が934人(15.9%)、「学費が高いから」が714人(12.2%)、「興味・関心のある分野だが、詳細を知った上で検討したいから」が396人(6.8%)、「通学が不便そうだから」が364人(6.2%)、「卒業後の進路として、大学進学を考えていないから」が308人(5.3%)であった。

【グラフ】当該学部学科を受験しない理由について<問8の結果より>

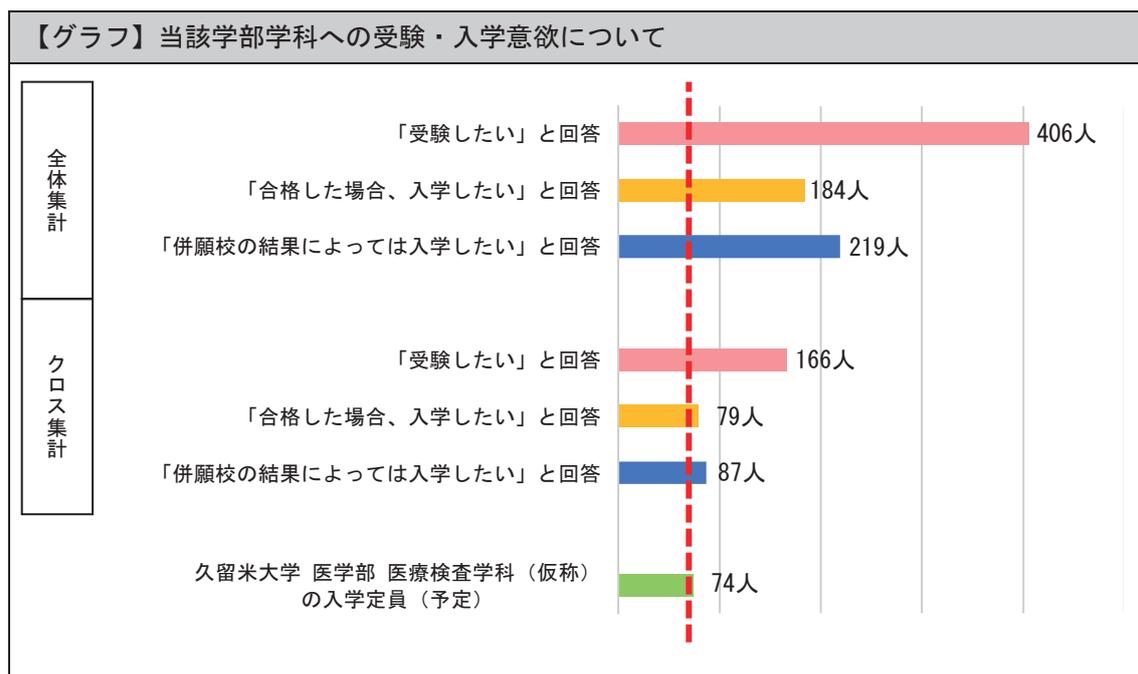


【資料9】

4. 「設置構想についての高校生アンケート調査」集計結果の分析

当該学部学科への受験・入学意欲がある者の希望進路（問3）、学問分野（問4）、受験意欲（問6）、入学意欲（問7）のクロス集計結果は、以下の通りである。

No	希望進路（問3）		学問分野（問4）		受験意欲（問6）		入学意欲（問7）	
	選択項目	回答数	選択項目	回答数	選択項目	回答数	選択項目	回答数
1	4年制以上の大学	5,321	保健衛生学(臨床検査学、リハビリテーション医学など)	745	受験したい	166	合格した場合、入学したい	79
2							併願校の結果によっては入学したい	87
3			上記以外	4,576	受験したい	208	合格した場合、入学したい	96
4							併願校の結果によっては入学したい	109
5							無回答	3



以上の結果より、久留米大学が2024（令和6）年4月に設置構想する医学部「医療検査学科（仮称）」の学生確保の見通しは、全体では、受験したいと回答した406人のうち、184人が「合格した場合、入学したい」と示し、クロス集計の結果では、受験したいと回答した166人のうち、79人が「合格した場合、入学したい」と強い入学意欲をした。

これは、予定する入学定員の74名を上回る回答結果であるため、当該学部学科の学生確保の見通しは問題なしと判断できる。

【資料 10】

私立大学における「保健系」分野の入学志願状況

	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度
入学定員 (人)	34,307	35,861	37,221	38,143	39,789
志願者数 (人)	185,322	188,548	200,366	188,155	184,961
入学者数 (人)	34,669	36,159	37,721	38,130	39,444
志願倍率 (倍)	5.40	5.25	5.38	4.93	4.64
入学定員超過率 (倍)	1.01	1.00	1.01	0.99	0.99

私立大学における看護学部を除く「保健系」分野の入学志願状況

	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度
入学定員 (人)	25,488	26,526	28,071	28,940	30,066
志願者数 (人)	128,710	131,680	146,020	137,422	133,562
入学者数 (人)	25,267	26,555	28,315	28,677	29,550
志願倍率 (倍)	5.04	4.96	5.20	4.74	4.44
入学定員超過率 (倍)	0.99	1.00	1.00	0.99	0.98

※日本私立学校振興・共済事業団 私学経営情報センターが公表したデータをもとに作成

※志願倍率 = 志願者 ÷ 入学定員、入学定員超過率 = 入学者 ÷ 入学定員

比率の表記は、小数点以下第 3 位を切り捨てしたもの

【資料 11】 1/2 臨床検査技師養成課程を設置する近隣大学の学生確保状況

福岡県の臨床検査技師養成課程を設置する大学における学生確保の状況

九州大学 医学部 保健学科 検査技術科学専攻

令和 5 年度の初年度納入金：817,800 円（入学金 282,000 円、授業料 535,800 円）

	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度
入学定員（人）	33	33	33	33	33
志願者数（人）	109	82	87	84	69
受験者数（人）	102	75	81	77	64
合格者数（人）	36	35	35	36	36
入学者数（人）	36	34	33	33	33
志願倍率（倍）	3.30	2.48	2.63	2.54	2.09
実質倍率（倍）	2.83	2.14	2.31	2.13	1.77
歩留り率（%）	100.00	97.14	94.28	91.66	91.66
入学定員超過率（倍）	1.09	1.03	1.00	1.00	1.00

純真学園大学 保健医療学部 検査科学科

令和 5 年度の初年度納入金：1,550,000 円（入学金 200,000 円、初年度授業料等 1,350,000 円）

	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度
入学定員（人）	75	75	75	75	75
志願者数（人）	223	277	302	204	222*
受験者数（人）	216	263	297	191	218*
合格者数（人）	153	158	167	166	134*
入学者数（人）	80	84	72	79	77
志願倍率（倍）	2.97	3.69	4.02	2.72	-
実質倍率（倍）	1.41	1.66	1.77	1.15	-
歩留り率（%）	52.28	53.16	43.11	47.59	-
入学定員超過率（倍）	1.06	1.12	0.96	1.05	1.03

* 一般入試の志願者、受験者、合格者数

国際医療福祉大学 福岡医療保健学部 医学検査学科

令和 5 年度の初年度納入金：1,450,000 円（入学金 300,000 円、授業料 1,350,000 円）

	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度
入学定員（人）	80	80	80	80	80
志願者数（人）	252	280	370	374	334
受験者数（人）	非公表	非公表	366	372	331
合格者数（人）	150	147	164	154	142
入学者数（人）	87	82	97	84	87
志願倍率（倍）	3.15	3.50	4.62	4.67	4.17
実質倍率（倍）	-	-	2.23	2.41	2.33
歩留り率（%）	58.00	55.78	59.14	54.54	61.26
入学定員超過率（倍）	1.08	1.02	1.21	1.05	1.08

【資料 11】 2/2

熊本県の臨床検査技師養成課程を設置する大学における学生確保の状況

熊本大学 医学部 保健学科 検査技術科学専攻

令和4年度の初年度納入金：817,800円（入学金282,000円、授業料535,800円）

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
入学定員（人）	37	37	37	37	37
志願者数（人）	106	99	116	88	89
受験者数（人）	97	92	107	81	84
合格者数（人）	41	42	42	41	41
入学者数（人）	37	39	39	38	36
志願倍率（倍）	2.86	2.67	3.13	2.37	2.40
実質倍率（倍）	2.36	2.19	2.54	1.98	2.04
歩留り率（%）	90.24	92.85	92.85	92.68	87.80
入学定員超過率（倍）	1.00	1.05	1.05	1.02	0.97

熊本保健科学大学 保健科学部 医学検査学科

令和4年度の初年度納入金：1,550,000円（入学金200,000円、初年度授業料等1,350,000円）

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
入学定員（人）	100	100	100	100	100
志願者数（人）	391	405	333	338	308
受験者数（人）	非公表	非公表	332	337	305
合格者数（人）	198	220	202	227	241
入学者数（人）	116	117	112	105	120
志願倍率（倍）	3.91	4.05	3.30	3.38	3.08
実質倍率（倍）	-	-	1.64	1.48	1.26
歩留り率（%）	58.58	53.18	55.44	46.25	49.79
入学定員超過率（倍）	1.16	1.17	1.12	1.05	1.20

※各大学の公表をもとに作成

※志願倍率 = 志願者 ÷ 入学定員、実質倍率 = 受験者 ÷ 合格者数

※歩留り率 = 入学者数 ÷ 合格者数 x 100、入学定員超過率 = 入学者数 ÷ 入学定員

※比率の表記は、小数点以下第3位を切り捨てしたもの

【資料 12】

18 歳人口の推移予測：令和 3 年～令和 15 年

全国

	R3 年	R4 年	R5 年	R6 年	R7 年	R8 年	R9 年	R10 年	R11 年	R12 年	R13 年	R14 年	R15 年
人数（人）	1,141,140	1,121,285	1,097,416	1,063,451	1,090,537	1,092,199	1,084,161	1,070,907	1,068,668	1,050,118	1,034,763	1,023,785	1,014,014
増減率	100.0	98.2	96.1	93.1	95.5	95.7	95	93.8	93.6	92.0	90.6	89.7	88.8

福岡県

	R3 年	R4 年	R5 年	R6 年	R7 年	R8 年	R9 年	R10 年	R11 年	R12 年	R13 年	R14 年	R15 年
人数（人）	46,524	45,564	45,254	44,280	46,018	47,244	47,251	47,001	47,853	46,971	46,451	46,278	45,848
増減率	100.0	97.9	97.2	95.1	98.9	101.5	101.5	101	102.8	100.9	99.8	99.4	98.5

九州地方

	R3 年	R4 年	R5 年	R6 年	R7 年	R8 年	R9 年	R10 年	R11 年	R12 年	R13 年	R14 年	R15 年
人数（人）	120,754	118,406	116,712	113,885	117,234	119,417	119,349	117,920	119,245	117,598	115,285	114,702	112,887
増減率	100.0	98.0	96.6	94.3	97.0	98.8	98.8	97.6	98.7	97.3	95.4	94.9	93.4

※リクルート進学総研マーケットリポート Vol. 105 2022 年 6 月号に掲載されたデータをもとに作成

※18 歳人口予測は、文部科学省「学校基本調査」より、以下のとおり定義して算出

- ・18 歳人口 = 3 年前の中学校卒業生及び中等教育学校前期課程修了者数、義務教育学校卒業生数
- ・中学校卒業生数 = 高校生 + フリーター + 就職者全て含む

※令和 3 年の人数を 100 とした場合、各年における人数の割合を増減率とした

比率の表記は、小数点以下第 2 位を切り捨てしたもの

※九州地方：福岡県、佐賀県、長崎県、大分県、熊本県、宮崎県、鹿児島県

【資料 13】

出身高等学校の所在地県別 入学者数

久留米大学医学部附属臨床検査専門学校

	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度
入学者数（人）	48	51	36	53	40
福岡県（人）	27 (56.2%)	28 (54.9%)	15 (41.6%)	30 (56.6%)	19 (47.5%)
九州地方（人）	45 (93.7%)	48 (94.1%)	33 (91.6%)	50 (94.3%)	35 (87.5%)

久留米大学医学部（医学科・看護学科）

	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度
入学者数（人）	233	235	234	235	235
福岡県（人）	120 (51.5%)	125 (53.1%)	115 (49.1%)	116 (49.3%)	113 (48.0%)
九州地方（人）	198 (84.9%)	196 (83.4%)	186 (79.4%)	196 (83.4%)	193 (82.1%)

※%は、入学者に占める割合を示す、比率の表記は、小数点以下第 2 位を切り捨てしたもの

※九州地方：福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県

【資料 14】

福岡県における自県進学率

	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度
福岡県の大学の 入学者数 (人)	22,583	22,966	22,861	22,333	22,941
福岡県の高等学校 出身者数 (人)	14,652	15,138	14,817	14,541	14,928
自県進学率 (%)	64.8	65.9	64.8	65.1	65.0

※文部科学省「学校基本調査」のデータをもとに作成した

※自県進学率 = 福岡県の高等学校出身者数 ÷ 福岡県の大学の入学者数 x 100

比率の表記は、小数点以下第 2 位を切り捨てしたもの

【資料 15】

臨床検査技師国家試験の合格率 (新卒者)

	第 64 回 平成 30 年	第 65 回 令和 1 年	第 66 回 令和 2 年	第 67 回 令和 3 年	第 68 回 令和 4 年
受験者数 (名)	54	41	35	45	46
合格者数 (名)	54	38	33	44	42
合 格 率 (%)	100.00	92.68	94.28	97.77	91.30
全国の 4 年制大学 の平均合格率 (%)	90.47	86.50	83.07	91.56	86.43
近隣の 4 年制大学* の平均合格率 (%)	90.55	87.20	80.86	94.80	85.48

※合格率= 合格者数 ÷ 受験者数 x 100、比率の表記は、小数点以下第 3 位を切り捨てしたもの

※他大学のデータは、旺文社教育情報センターの情報をもとに作成

※近隣の 4 年制大学=九州大学、純真学園大学、国際医療福祉大学、熊本大学、熊本保健科学大学

【資料 16】

久留米大学医学部附属臨床検査専門学校卒業生の進学・就職状況

	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度
卒業生数 (人)	46	45	35	41	54
進学者数 (人)	0	0	0	1	0
就職希望者数 (人)	40	42	33	37	54
就職者数 (人)	40	42	33	37	54
就 職 率 (%)	100	100	100	100	100

※就職率= 就職者数 ÷ 就職希望者数 x 100

【資料17】久留米大学医学部「医療検査学科（仮称）」設置の要望書・意見書

文部科学大臣 永岡 桂子 殿

要 望 書

学校法人久留米大学が計画されております医学部医療検査学科の新設について、是非ともご認可いただきますよう、ここにお願い申し上げます。

久留米市は、九州一の大河筑後川や東西に連なる耳納連山に象徴される豊かな自然に恵まれたまちです。この「水と緑」に育まれた筑後平野の肥沃な大地では、多種多様な農産物が生産され、また、古くから交通の要衝であることから、農業・工業・商業などあらゆる分野の産業はもとより、医療機関や高等教育・学術研究機関が集積するなど、佐賀県東部を含む福岡県南地域の中核都市として着実に発展してまいりました。

本市では、この恵まれた地域資源を背景に、久留米市新総合計画第4次基本計画において「学術研究都市づくりの推進」を、第2期久留米市地方創生総合戦略においても、「大学等の姿がみえるまちづくり」を、重要施策と位置づけ、大学等と地域の連携による地域課題の解決や地元企業との産学連携による産業振興、地域の将来を担う人材の育成、学生の確保、卒業生の地元への就職推進などを進めていくこととしております。

久留米大学には、これまでも様々なかたちで地域の発展に先導的かつ重要な役割を果たして頂いており、久留米大学病院、そして関連医療施設には福岡県南、隣接する県を中心に広範な地域医療を担っていただくとともに、新型コロナウイルス感染症への対応等においても大変ご尽力を頂いております。

このような中で、臨床検査の分野は多彩な専門性を有した医療従事者が協働する現場へと進化しており、臨床検査技師についても最先端の医学知識と高度な検査技術を教育する必要性が高まっております。このような背景の下、医学部における専門性の高い医学教育やチーム医療教育、文医融合プログラム等からなる4年制の「医療検査学科」を医学部内へ設置することで、これから変わりゆく保健医療福祉の担い手となる、あるいは発展に寄与する人材を養成される計画とされております。

このことは、本市が取り組む「安心・安全のまち」「活力のあるまち」「生き生き生活できる、活躍できる共生のまち」の3つのまちづくりにとって、強力な推進力になると同時に、近隣自治体に波及することが期待されるものであります。

新学科の設置に向けては、久留米市といたしましても、可能な限りの協力と配慮をさせて頂く所存でございます。

こうした状況をご勘案のうえ、何とぞ久留米大学医学部に「医療検査学科」の設置をご認可くださいますよう、切にお願い申し上げます。

令和 5年 2月10日

久留米市長 原口 新五



令和5年1月11日

学校法人 久留米大学
理事長 永田 見生 殿
学 長 内村 直尚 殿

一般社団法人 福岡県臨床衛生検査技師会
会長 外山 洋子



拝啓

時下、貴校におかれましてはますますご発展の事とお慶び申し上げます。

平素は、医療技術者の教育にご尽力され、さらにこの度は医療の高度化、専門化、タスクシフト/シェアによる業務拡大に対応するため、久留米大学医学部附属臨床検査専門学校の改組により、久留米大学に医学部医療検査学科として新設される準備に精励されておられる事について、心から感謝申し上げますとともに高く評価しております。

近年、大学学士課程を卒業した臨床検査技師が多くを占めております。今後は、医療の現場における様々な職種の専門性を考慮した教育の導入が必要であり、チーム医療に欠かせない知識・技術・寛容性を身につけた人材を大学教育のレベルから養成し、医療現場へ送り出して頂きたいと考えております。

医療が高度化する中で、臨床検査技師養成機関の大学化の流れは、今や当然となりつつあります。貴学校法人での医療検査学科の設置はまさに時代の流れに沿っているものと考えます。是非医療検査学科の新設を推進して頂くよう、下記の通り学科設立に関する要望事項を示して、ここにお願い申し上げます。

敬具

記

学科設立に関する要望事項

1. 本会は「臨床検査技師の養成は臨床検査技師の手で」なされるべきと考えております。
貴学校法人におかれましても、是非とも臨床検査技師の資格を持つ教員を主体として頂きたいこと。又、病院等の臨地実習についても充実して頂きたいこと。
2. 臨床検査技師業務は、最先端技術の応用分野であります。今後の進歩発展はますます急速に進むことが予想されます。又、一方では国民の医療に対する認識の変化や国際化に対応し、保健医療の各分野で指導的な役割を果たすことの出来る臨床検査技師の育成が重要です。
4年制学部のみならず、大学院増設も視野に入れて頂きたいこと。
3. 現在進めている医学部医療検査学科の設立を、福岡県臨床衛生検査技師会としても期待しておりますので、上記のことを含めて速やかに進めて頂きたいこと。

以上

久留米大学 学長 内村 直尚 殿

新学科「医学部医療検査学科」の設置に関する意見書

福岡県では、平成 29 年 3 月に医療計画の一部として福岡県地域医療構想を策定しました。地域医療構想の達成に向けて、地域ごとに異なる人口構造の変化、すなわち医療需要の将来の変化に対して、地域の実情に応じて、それに見合った医療資源の効果的かつ効率的な配置を促し、より良質な医療サービスを受けられる体制構築に向けて議論が進められております。

貴大学がある久留米医療圏の人口及び高齢者の推移では、総人口は減少を続け、75 歳以上の後期高齢者人口は 2030 年をピークに減少に転じるものの、総人口に占める割合は 2040 年まで増加を続けると予想されています。慢性疾患を有する高齢者の増加や生産年齢人口の減少が加速していく 2040 年頃までを視野に入れて「治す医療」を担う医療機関と「治し、支える医療」を担う医療機関の役割分担を明確化するとともに、在宅を中心に入退院を繰り返し、最後は看取りを要する高齢者を支えるため、かかりつけ医機能を有する医療機関を中心とした患者に身近な地域での「地域完結型」の医療・介護提供体制を構築する必要があります。

一方、令和 2 年 3 月に策定された福岡県医師確保計画における医師偏在指標（医師全体）では、久留米医療圏は県内で最も大きな値となっており、全国でも 3 位となっています。引き続き、医師の定着を通じた医師確保に取り組んでおりますが、臨床検査技師もまた、各医療圏に確保すべき重要な人的資源であります。

貴大学におかれましては、昭和 43 年に久留米大学医学部附属衛生検査技師学校として創設されて以来 50 年もの長きにわたり、3 年間の在校期間内に臨床の現場で医療チームの一員として活躍できる臨床検査技師を育成されてこられました。しかし、近年、臨床検査技師の業務は飛躍的に拡大し、医師の働き方改革を受けたタスク・シフト/シェアの推進の結果、より高度な医療安全の知識と技術を必要とする業務も担うことが求められております。また、チーム医療の推進による多職種連携が必要不可欠となる中、患者の生活の質（QOL）の維持・向上を目的に臨床検査技師には検査データなどの解析と管理、データに伴う助言を求められ、これまで以上に医療に関する知識と技術の修得が必要になると考えております。

上記背景などから、貴大学が「医療チームの一員として患者と家族、地域や社会に貢献できる臨床検査技師」の育成を掲げ、医学部における質の高い専門教育や医学科・看護学科とのチーム医療教育、全学的文医融合プログラム等からなる新学科「医学部医療検査学科」を設置することは、地域医療に大きく寄与するものでありますので、福岡県医師会として賛同いたします。

令和 5 年 2 月 16 日

公益社団法人福岡県医師会
会長 蓮澤 浩 明



久留米大学

学 長 内 村 直 尚 様

新学科「医学部医療検査学科」の設置に関する意見書

本県は「人口当たりの病院数」が全国3位であり、一般診療所病床数、病院病床数も全国平均を大きく上回っています。中核病院・基幹病院が県内に分散立地しており、患者からのアクセスが良いなど充実した医療体制にあります。本県においては、総人口の減少や高齢者数の増加など人口構造、疾病構造等が変化しているほか、団塊の世代がすべて後期高齢者となる2025年や、後期高齢者の数がピークを迎える2035年を見据えた新しい医療体制の構築が求められており、効率的かつ質の高い医療提供体制の構築、さらに介護分野についても、各市町において、在宅医療・介護連携推進事業の実施をはじめ、地域包括ケアシステムの推進を進めているところであります。

本県では2020年より第7次佐賀県保健医療計画の一部として医師確保計画を定め、診療科間の偏在是正と医師少数区域における医師偏在指標の改善に取り組んでおります。臨床検査技師もまた、各医療圏に確保すべき重要な人的資源であると考えています。特に、医師の時間外労働の上限規制が2024年4月から適用されることから、臨床検査技師にはこれまで以上に保健医療分野において、その専門性を活かした幅広い役割を担うことが期待されています。

本県の中でも東部医療圏は、長年にわたり隣接する福岡県久留米医療圏との連携が強く、両圏の地域医療は相互補完関係を築いてまいりました。この度、近隣に位置する久留米大学にて、臨床検査技師を養成する医療検査学科の設置準備が進められていることに大いに期待しております。

昨今の臨床検査技師は、タスクシフト・シェアによる業務拡大へはもちろん、医療の高度化・専門化、超高齢化社会などに対応できる知識や技術、行動力を備えることが求められます。久留米大学は医学部、大学病院と医学・医療の研究機関を備えるとともに文系学部を擁し、多様な学問領域において人材を育成しておられます。これまで専門学校として臨床検査技師を養成してこられた経験も活かして、医学部医療検査学科でより充実した医学教育を施し、これからの社会のニーズに応えることのできる臨床検査技師を育成されることは、佐賀県の保健医療福祉の維持、向上にも寄与するものであることから「医学部医療検査学科」の設置に賛同いたします。

令和5年3月10日

佐 賀 県 知 事
山 口 祥 義



文部科学大臣 永岡 桂子 殿

要 望 書

学校法人久留米大学が実現しようとしている、臨床検査技師養成を目的とした新学科「医学部医療検査学科」の設置について、是非とも認可いただきたくお願い申し上げます。

現在、臨床検査分野における臨床検査技師の職務は、品質保証に基づいた検査を行うだけでなく、多くの職種とのチーム医療はもちろんのこと、高度化・専門化する医学・医療の進歩に柔軟かつ迅速に対応する技量を求められています。

さらには法改正により、検体採取をはじめ医師の働き方改革に伴うタスクシフト・シェアの推進、新型コロナウイルスワクチン接種など、臨床検査技師が実施できる業務の範囲が拡大されており、今後更なる専門性と幅広い視点を持った人材の育成が望まれます。

佐賀県には、臨床検査技師養成施設がありません。佐賀県出身者は現在の久留米大学医学部附属臨床検査専門学校をはじめとした他県の養成施設で資格を取得し、佐賀の地に戻り保健医療福祉の現場を支えています。

このような背景の下、久留米大学では、医学の進歩や時代のニーズに対応するための専門性の高い医学教育やチーム医療教育、文医融合プログラム等からなる4年制の新学科設置を構想しており、久留米大学の特色を活かした教育により現場で求められる臨床検査技師を育成することは、近隣の地域社会、佐賀県の保健医療福祉に大きく貢献するものであると期待しています。

つきましては、こうした状況をご勘案の上、何卒久留米大学に「医学部医療検査学科」の設置をご認可くださいますよう、強く要望申し上げます。

令和5年2月10日

一般社団法人佐賀県臨床検査技師会
会長 平野 敬之



久留米大学
学長 内村直尚 殿

佐賀県医師会長
松永啓介



新学科「医学部医療検査学科」の設置に関する意見書

佐賀県は「人口当たりの病院数」が全国3位であり、一般診療所病床数、病院病床数も全国平均を大きく上回っています。また、中核病院・基幹病院が県内に分散立地しており、患者のアクセスが良いことなど、充実した医療体制が構築されているものの、総人口の減少や高齢者数の増加など、人口構造、疾病構造等が変化しているほか、団塊の世代がすべて後期高齢者となる2025年や、後期高齢者の数がピークを迎える2035年を見据えた新しい医療体制の構築が求められており、効率的かつ質の高い医療提供体制の構築、さらに介護分野についても、各市町において、在宅医療・介護連携推進事業の実施をはじめ、地域包括ケアシステムの構築が進められているところです。加えて、2020年より第7次保健医療計画の一部として医師確保計画を定め、診療科間の偏在是正と医師少数区域における医師偏在指標の改善に取り組んでいますが、そのような中、臨床検査技師も各医療圏に確保すべき重要な人的資源であると考えています。

貴学におかれましては、昭和43年に久留米大学医学部附属衛生検査技師学校として創設されて以来50年もの長きにわたり、3年間の在校期間内に臨床の現場で医療チームの一員として活躍できる臨床検査技師を育成されてこられました。しかし、近年、臨床検査技師の業務は飛躍的に拡大し、医師の働き方改革を受けたタスク・シフト/シェアの推進の結果、より高度な医療安全の知識と技術を必要とする業務も担うことが求められています。また、チーム医療の推進による多職種連携が必要不可欠となる中、患者の生活の質(QOL)の維持・向上を目的に、臨床検査技師には検査データなどの解析と管理、データに伴う助言を求められ、これまで以上に医療に関する知識と技術の修得が必要になると考えています。

つきましては、貴学が「医療チームの一員として患者と家族、地域や社会に貢献できる臨床検査技師」の育成を掲げ、医学部における質の高い専門教育や医学科・看護学科とのチーム医療教育、全学的文医融合プログラム等からなる新学科「医学部医療検査学科」を設置することは、地域医療に大きく寄与するものであることから、佐賀県医師会として賛同いたします。

文部科学大臣 永岡 桂子 殿

要 望 書

学校法人久留米大学が計画されております医学部医療検査学科の新設について、是非ともご認可いただけますよう、ここにお願い申し上げます。

福岡県・久留米市は、バイオ関連産業を育成するため県南部の久留米地域を中心にバイオベンチャー・企業・研究機関などバイオ関連産業の拠点化を目指しており、2021年には内閣府より「福岡バイオコミュニティ」の認定を受けました。弊社(株)久留米リサーチ・パーク)は、当コミュニティの推進機関である「福岡バイオコミュニティ推進会議」の事務局として地域産業の振興に努めてまいりました。また久留米大学様には、当該推進会議の副会長に永田見生理事長に就任いただいた他、創薬企業に対する開発アドバイスや前臨床試験の実施など、大学の地域貢献としてバイオ産業振興にご尽力いただいています。

この度、久留米大学が医学部に医療検査学科を新設し、地域医療に貢献する臨床検査技師の養成の他、時代のニーズに合った最先端の医療技術を学ぶヘルスバイオサイエンス人材や、データサイエンスの基礎的な知識を学ぶヘルスデータサイエンス人材の養成を目指します。

人材育成は、地域の産業振興においても重要な課題であり、この度の医療検査学科の設置により、地域医療に大きく貢献するだけでなく、専門人材不足に悩む創薬やスマートセル、機能性表示食品開発に関わる企業が必要とする人材を提供することが可能となり、企業の発展が大いに期待されます。学術的裏付けを持った専門人材の育成は、福岡バイオコミュニティにとって長年の懸案であり、地域産業振興の強力な推進力と人材のエコシステムになると大いに期待するものであります。

新学科の設置に向けては、(株)久留米リサーチ・パークといたしましても、可能な限りの協力と配慮をさせて頂く所存です。

こうした状況をご懸案の上、なにとぞ久留米大学医学部に医療検査学科の設置をご認可くださいますよう、切にお願い申し上げます。

令和5年2月27日

株式会社久留米リサーチ・パーク
代表取締役社長 田中 達也



【資料18-1】 調査用紙による採用意向アンケート調査



久留米大学 医学部「医療検査学科（仮称）」 設置構想についての採用意向アンケート調査

<対象：人事・採用ご担当者様>

久留米大学は、2024年4月に医学部「医療検査学科（仮称）」（入学定員74名）の新設を構想しております。本学では、このアンケート調査を通して、将来、新学科の卒業生の採用をご検討いただく皆様からご意見を賜り、広く社会に貢献できる人材輩出を行ってまいりたいと考えております。なお、ご回答いただいた皆様から得られた情報は、新学科の設置構想に関わる統計資料及び文部科学省への提出書類の一部としてのみ活用いたします。アンケートの回答は、統計的に処理され、特定の企業が識別できる情報として、公表されることはありません。つきましては、別紙のリーフレットをご覧いただいた上で、アンケート調査へのご協力をよろしくお願い申し上げます。

※このアンケート調査は久留米大学から委託された第三者機関（株式会社高等教育総合研究所）が実施しています。
※リーフレット及びアンケートに記載されている新学科の内容については予定であり、変更される可能性があります。

【アンケート記入にあたっての注意事項】



- ・記入は必ずシャープペンシル、または黒鉛筆を使用し、訂正する場合は、消しゴムで消してください。
- ・解答用紙（マークシート）を汚したり、折り曲げたりしないでください。
- ・正しい回答のように塗りつぶすか、または正しくチェックを入れてください。誤った回答の場合、正確に読み込めず判断できない場合があります。

問1 貴社・貴機関の本社（本部）所在地についてお教えてください。

- | | | | | | | |
|---------------------------|----------------------------|---------------------------|----------------------------|---------------------------|---------------------------|----------------------------|
| <input type="radio"/> 北海道 | <input type="radio"/> 青森県 | <input type="radio"/> 岩手県 | <input type="radio"/> 宮城県 | <input type="radio"/> 秋田県 | <input type="radio"/> 山形県 | <input type="radio"/> 福島県 |
| <input type="radio"/> 茨城県 | <input type="radio"/> 栃木県 | <input type="radio"/> 群馬県 | <input type="radio"/> 埼玉県 | <input type="radio"/> 千葉県 | <input type="radio"/> 東京都 | <input type="radio"/> 神奈川県 |
| <input type="radio"/> 新潟県 | <input type="radio"/> 富山県 | <input type="radio"/> 石川県 | <input type="radio"/> 福井県 | <input type="radio"/> 山梨県 | <input type="radio"/> 長野県 | <input type="radio"/> 岐阜県 |
| <input type="radio"/> 静岡県 | <input type="radio"/> 愛知県 | <input type="radio"/> 三重県 | <input type="radio"/> 滋賀県 | <input type="radio"/> 京都府 | <input type="radio"/> 大阪府 | <input type="radio"/> 兵庫県 |
| <input type="radio"/> 奈良県 | <input type="radio"/> 和歌山県 | <input type="radio"/> 鳥取県 | <input type="radio"/> 島根県 | <input type="radio"/> 岡山県 | <input type="radio"/> 広島県 | <input type="radio"/> 山口県 |
| <input type="radio"/> 徳島県 | <input type="radio"/> 香川県 | <input type="radio"/> 愛媛県 | <input type="radio"/> 高知県 | <input type="radio"/> 福岡県 | <input type="radio"/> 佐賀県 | <input type="radio"/> 長崎県 |
| <input type="radio"/> 熊本県 | <input type="radio"/> 大分県 | <input type="radio"/> 宮崎県 | <input type="radio"/> 鹿児島県 | <input type="radio"/> 沖縄県 | | |

問2 貴社・貴機関の業種についてご回答ください。

- | | |
|------------------------------------|--|
| <input type="radio"/> 病院、診療所 | <input type="radio"/> 健診センター |
| <input type="radio"/> 検査センター | <input type="radio"/> 保健所 |
| <input type="radio"/> 地方自治体 | <input type="radio"/> 一般企業（製薬関係） |
| <input type="radio"/> 一般企業（医療機器関係） | <input type="radio"/> その他 <input type="text"/> |

問3 貴社・貴機関において勤務されている臨床検査技師の人数をお答えください。

- 臨床検査技師

問4 貴社・貴機関における臨床検査技師の充足状況についてお答えください。

- 大きく不足している やや不足してる 適度に充足している 過剰である わからない

アンケートは裏面に続きます。以下の質問から、別紙・リーフレットをご覧の上でご回答ください。



【資料18-1】



問5 久留米大学 医学部「医療検査学科（仮称）」は、社会的ニーズが高いと思われますか。

- ニーズは極めて高い ニーズはある程度高い ニーズはあまり高くない ニーズは高くない

問6 貴事業所では、久留米大学 医学部「医療検査学科（仮称）」を卒業した学生について、採用したいと思われますか。

- 採用したいと思う →問7へお進みください
 採用したいと思わない→問8へお進みください

問7 問6で「採用したいと思う」と回答された方にお尋ねします。現時点で採用可能と思われる人数をお教えてください。

- 1人 2人 3人 4人 5人以上 人数は未定

問8 久留米大学 医学部「医療検査学科（仮称）」に対して期待される点やご要望がありましたらご自由にお書きください。

問9 差し支えなければ、貴事業所名をお教えてください。※どの企業・団体にご返送いただいたかを把握するためのお伺いであり、本アンケートの回答は統計的に処理され、特定の企業・団体が識別できる情報として公表されることはありません。（※ゴム印の押印でも問題ございません。）

アンケートは以上です。ご回答ありがとうございました。



【資料18-2】WEBによる採用意向アンケート調査

久留米大学 医学部 医療検査学科（仮称） 設置構想についての採用意向アンケート調査

<対象：人事・採用ご担当者 様>

1ページ目（全4ページ）

久留米大学は、2024年4月に医学部「医療検査学科（仮称）」（入学定員74名）の新設を構想しております。本学では、このアンケート調査を通して、将来、新学科の卒業生の採用をご検討いただく皆様からご意見を賜り、広く社会に貢献できる人材輩出を行なってまいりたいと考えております。なお、ご回答いただいた皆様から得られた情報は、新学科の設置構想に関わる統計資料及び文部科学省への提出書類の一部としてのみ活用いたします。アンケートの回答は、統計的に処理され、特定の企業が識別できる情報として、公表されることはありません。

つきましては、別紙のリーフレットをご覧いただいた上で、アンケート調査へのご協力をよろしくお願い申し上げます。

※このアンケート調査は久留米大学から委託された第三者機関（株式会社高等教育総合研究所）が実施しています。

※リーフレット及びアンケートに記載されている新学科の内容については予定であり、変更される可能性がございます。

<本調査につきまして> **必須**

回答はお一人につき、一回のみとなります。

同意する

久留米大学 医学部 医療検査学科（仮称） 設置構想についての採用意向アンケート調査

<対象：人事・採用ご担当者様>

2ページ目（全4ページ）

貴社・貴機関の本社（本部）所在地についてお教えてください。 **必須**

選択してください



貴社・貴機関の業種についてご回答ください。 **必須**

選択してください



貴社・貴機関において勤務されている臨床検査技師の人数をお答えください。 **必須**

貴社・貴機関における臨床検査技師の充足状況についてお答えください。

必須

選択してください



次へ

戻る

【資料18-2】

久留米大学 医学部「医療検査学科（仮称）」は社会的ニーズが高いと思われますか。 **必須**

選択してください



貴社・貴機関では、久留米大学 医学部「医療検査学科（仮称）」を卒業した学生について採用したいと思われませんか。 **必須**

採用したいと思う

採用したいと思わない

現時点で採用可能と思われる人数をお教えてください。 **必須**

1人

2人

3人

4人

5人以上

人数は未定

久留米大学 医学部「医療検査学科（仮称）」に対して期待される点やご要望がありましたらご自由にお書きください。 **任意**

差し支えなければ貴社・貴機関名をお教えてください。 **任意**

※どの企業・団体にご返送いただいたかを把握するためのお伺いであり、本アンケートの回答は統計的に処理され、特定の企業・機関が識別できる情報として公表されることはありません。

送信

戻る

【資料18-2】

久留米大学 医学部「医療検査学科（仮称）」は社会的ニーズが高いと思われますか。 **必須**

選択してください



貴社・貴機関では、久留米大学 医学部「医療検査学科（仮称）」を卒業した学生について採用したいと思われませんか。 **必須**

採用したいと思う

採用したいと思わない

久留米大学 医学部「医療検査学科（仮称）」に対して期待される点やご要望がありましたらご自由にお書きください。 **任意**

差し支えなければ貴社・貴機関名をお教えてください。 **任意**

※どの企業・団体にご返信いただいたかを把握するためのお伺いであり、本アンケートの回答は統計的に処理され、特定の企業・機関が識別できる情報として公表されることはありません。

送信

戻る

【資料19】

久留米大学 医学部「医療検査学科（仮称）」設置構想についての
採用意向アンケート調査の結果報告書

久留米大学

医学部 医療検査学科（仮称）

人材需要の見通し調査

【設置構想についての採用意向アンケート調査】

報告書

令和5年1月30日

株式会社高等教育総合研究所

目次

1.	「設置構想についての採用意向アンケート調査」概要	2
2.	「設置構想についての採用意向アンケート調査」集計結果	3
3.	「設置構想についての採用意向アンケート調査」集計結果のポイント	7
4.	「設置構想についての採用意向アンケート調査」集計結果の分析	11
	添付資料	12

久留米大学 医学部 医療検査学科（仮称）

- ・ 概要説明プリント
- ・ 設置構想についての採用意向アンケート調査

1. 「設置構想についての採用意向アンケート調査」概要

調査目的	久留米大学が2024（令和6）年度に設置構想中の医学部「医療検査学科（仮称）」（以下、当該学部学科と記す）における採用意向の見通しを第三者機関によりアンケート調査を用いて計ることを目的とする。
調査対象	当該学部学科の卒業生の採用が期待される、福岡県を事業の中心とした施設・企業の計1,401件を対象とした。
調査内容	<ul style="list-style-type: none"> ● 問1～4：回答企業の基本情報（本社（本部）所在地、業種、臨床検査技師雇用の状況） ● 問5：当該学部学科に対する社会的ニーズ ● 問6：当該学部学科の卒業生に対する採用の意向 ● 問7：採用可能人数 ● 問8：当該学部学科に対する期待・要望 以上、全8問で主に選択肢式。一部記述を含む。 （問9は、貴事業所名称のため、省略する）
調査時期	2022（令和4）年10月～12月
調査方法	調査対象先の人事・採用担当者宛に依頼状・アンケート調査用紙1部・返送用封筒を送付。ご協力いただける場合は、アンケート調査用紙またはWEB調査により回答を得た。
回答件数	有効回答数 229件（紙回答：150件、WEB回答：79件）

2. 「設置構想についての採用意向アンケート調査」集計結果

※「構成比(%)」はいずれも、少数点第二位を四捨五入。

問1 貴社・貴機関の本社（本部）所在地についてお教えてください。

選択項目	回答数	構成比	選択項目	回答数	構成比	選択項目	回答数	構成比
北海道	3	1.3%	石川県	0	0.0%	岡山県	0	0.0%
青森県	0	0.0%	福井県	0	0.0%	広島県	4	1.7%
岩手県	0	0.0%	山梨県	1	0.4%	山口県	17	7.4%
宮城県	0	0.0%	長野県	0	0.0%	徳島県	0	0.0%
秋田県	0	0.0%	岐阜県	0	0.0%	香川県	0	0.0%
山形県	0	0.0%	静岡県	0	0.0%	愛媛県	2	0.9%
福島県	0	0.0%	愛知県	2	0.9%	高知県	0	0.0%
茨城県	1	0.4%	三重県	0	0.0%	福岡県	75	32.8%
栃木県	1	0.4%	滋賀県	0	0.0%	佐賀県	17	7.4%
群馬県	0	0.0%	京都府	2	0.9%	長崎県	10	4.4%
埼玉県	2	0.9%	大阪府	1	0.4%	熊本県	25	10.9%
千葉県	2	0.9%	兵庫県	1	0.4%	大分県	12	5.2%
東京都	17	7.4%	奈良県	0	0.0%	宮崎県	12	5.2%
神奈川県	4	1.7%	和歌山県	0	0.0%	鹿児島県	12	5.2%
新潟県	0	0.0%	鳥取県	3	1.3%	沖縄県	1	0.4%
富山県	0	0.0%	島根県	2	0.9%			
合計							229	100.0%

問2 貴社・貴機関の業種についてご回答ください。

選択項目	回答件数	構成比
病院、診療所	195	85.2%
健診センター	7	3.1%
検査センター	11	4.8%
保健所	0	0.0%
地方自治体	2	0.9%
一般企業(製薬関係)	4	1.7%
一般企業(医療機器関係)	7	3.1%
その他	2	0.9%
無回答	1	0.4%
合計	229	100.0%

問3 貴社・貴機関において勤務されている臨床検査技師の人数をお答えください。

No	選択項目	回答数	構成比
1	0人	7	3.1%
2	1人～10人	69	30.1%
3	11人～50人	71	31.0%
4	51人～100人	8	3.5%
5	101人以上	8	3.5%
6	無回答	66	28.8%
合計		229	100.0%

【資料19】

問4 貴社・貴機関における臨床検査技師の充足状況についてお答えください。

No	選択項目	回答数	構成比
1	大きく不足している	7	3.1%
2	やや不足してる	50	21.8%
3	適度に充足している	129	56.3%
4	過剰である	3	1.3%
5	わからない	3	1.3%
6	無回答	37	16.2%
合計		229	100.0%

問5 久留米大学 医学部「医療検査学科（仮称）」は、社会的ニーズが高いと思われますか。

No	選択項目	回答数	構成比
1	ニーズは極めて高い	43	18.8%
2	ニーズはある程度高い	143	62.4%
3	ニーズはあまり高くない	26	11.4%
4	ニーズは高くない	1	0.4%
5	無回答	16	7.0%
合計		229	100.0%

問6 貴事業所では、久留米大学 医学部「医療検査学科（仮称）」を卒業した学生について、採用したいと思われますか。

No	選択項目	回答数	構成比
1	採用したいと思う	176	76.9%
2	採用したいと思わない	47	20.5%
3	無回答	6	2.6%
合計		229	100.0%

問7は、問6で「1. 採用したいと思う」とした176人が回答対象である。

問7 問6で「採用したいと思う」と回答された方にお尋ねします。現時点で採用可能と思われる人数をお教えください。

No	選択項目	回答数	構成比
1	1人	41	23.3%
2	2人	14	8.0%
3	3人	6	3.4%
4	4人	1	0.6%
5	5人以上	0	0.0%
6	人数は未定	113	64.2%
7	無回答	1	0.6%
合計		176	100.0%

【資料19】

問 8 久留米大学 医学部「医療検査学科（仮称）」に対して期待される点やご要望がありましたらご自由にお書きください。

※以下、回答内容を掲載。順不同。

No	回答内容
1	広島県での就職を希望する様な学生さんがいましたらよろしく願いいたします。
2	ご存知のとおり、鹿児島には臨床検査の学校がありません。地理的なものもあり、熊本、大分、福岡方面へ流れていってしまいます。鹿児島出身の方で、「卒業後は地元へ帰らないといけない」という方を是非採用させていただきたい。期待しております。
3	地域の医療要求に根ざした人材育成を期待します。
4	私どものような中小病院に貴校の学力レベルの高い学生様が一員となってくれたら、組織が活性化し、他職員も巻き込んで検査技術の向上を図れるものと考えております。
5	開学し、卒業生が出る年に検討します。
6	現在、臨床検査技師 9 名、昨年 2 名の新卒を採用しています。コロナ遺伝子検査の増加に伴い収益が上がりましたが、今後、検査科を運営するにより幅広い知識が必要だと痛感します。タスクシフト基礎講習はもちろん、柔軟な思考も養ってほしいところです。
7	検体検査についてはある程度対応できる技師はいるのですが、生理検査、特に心電図や心エコーが経験不足のように思えます。学内で積極的に指導いただけると即戦力として期待出来ると思います。
8	是非、優秀な人材を育ててほしい
9	臨床検査技師の方には、従来の検査、研究に加え今後より求められている感染管理、医療安全等にも強いマネジメント力も必要と思われる。スキルの高い学生の教育に期待しております。
10	60 代の検査技師が退職していく年代になり、人手不足です。毎年、求人はありませんが、募集する時には案内させて頂きます。（あと数年は専門学校の方ですかね）
11	7 人中 3 人が久留米の卒業生です。採用時にはぜひお願いしたいと思っています。
12	地区での採用決定となります。
13	貴校は歴史ある大学であるため、これまでの実績を活かした検査学科に特化したカリキュラムを構築頂けるかと思えます。将来的に有能な検査技師を輩出頂けることを期待致します。
14	地方学生が、地元企業、法人で就職されること／実習等で多様な経験を積まれ、一定の知識と協調性を育んでもらいたい
15	臨床検査技師として病院で勤務できる（適正がある）学生を入学させ、教育してほしい。
16	知識はもちろんのこと、社会性や探究心のある学生を教育して頂ければと思います。
17	検査技師としての職種ではございませんが、弊社営業職とサービスエンジニア職は、医療機器商社・メーカーとして技師さんと接する機会は多く、知識やスキルは大いに活かしていただけたと思います。
18	卒業・資格取得後は地元に戻って地域貢献する人材を育ててほしい

【資料19】

19	臨床検査医学教育の充実を希望いたします。
20	現在も久留米大学医学部と距離が近いので高度な教育を提供されていると思いますが、就学期間が1年延びることでさらに深い知識・経験を備えて社会に羽ばたかれることを期待しています。
21	優秀な人材を養成して欲しい。但し、当院における臨床検査技師の定員は3名で1名不足しているが、一度入職されると長く勤務されるので当院では、定期採用は困難です。
22	技師として活躍できる場所、働き方の多様性を知ってほしい
23	大学卒となるため企業、試薬メーカー等への就職が期待される。
24	医療機関と言ってもサービス業に近い業務です。お人柄や意欲など知識以外のことも重要視しておりますので、一概に資格のみでの採用は考えておりませんので、未定とさせていただきます。しかし、実習で来られる学生さんの素晴らしさは実感しております。今後ともよろしくお願いたします。
25	検査全般に携わることが主になりますが、当院では超音波部門、中央検査部門（生理、血液、細菌）、病理部門と別れていますので、それぞれの領域に興味を持って専門性を高めたいと思う方に興味を持ちます。
26	今後の医療に求められるバイオ、データサイエンス、マネジメントを教育されるとの事ですので、視野の広い臨床検査技師養成に期待しております。
27	単に技師養成に留まらず、ヘルスマネジメントサイエンス教育もされることが興味深いです、医療制度や診療報酬教育のエッセンスをどこまで入れるのかはわかりませんが、経営企画スタッフ候補になれるような人材育成を期待します。
28	当院の機能上、心臓や血管をエコーできちんと見られる技師のニーズが高いのだが、そういった技術を身につけている技師が少ないように感じる。また、興味を持ってエコー技術を磨きたいという技師も相対的に少ないように感じる。あくまでも私見ですが、是非、エコーを診られる技師を育てて頂きたい。
29	先進医療を学び即戦力となる学生の育成を希望する
30	現状、検査技師は充足しています。学生の就職先検討の際は他県も積極的に検索いただけると幸いです。
31	これまでも久留米大学医学部とのご縁は深く連携させていただいてきました。医療検査学科の設置により、さらに久留米大学医学部の総合力を高め、現場の医療機関との相互交流を図りながら発展を願っています。
32	幅広い地域からの育成を望むと同時に、地域に貢献する将来性のある人材を期待します。
33	女性技師の育成、生理学的検査における女性技師のニーズは非常に高い
34	質問 現在の専門学校は閉校となり、4年生への移行でしょうか？ 期待 より長い期間の教育によって専門性の高いスタッフの教育／より即戦力としてのスタッフの教育など
35	質の高い専門性／社会人としての人間性（コミュニケーション、チームワーク力など）

3. 「設置構想についての採用意向アンケート調査」集計結果のポイント

※「構成比(%)」はいずれも、少数点第二位を四捨五入。

● 福岡県を本社(本部)所在地とする企業が約3割、業種は病院、診療所が約9割。

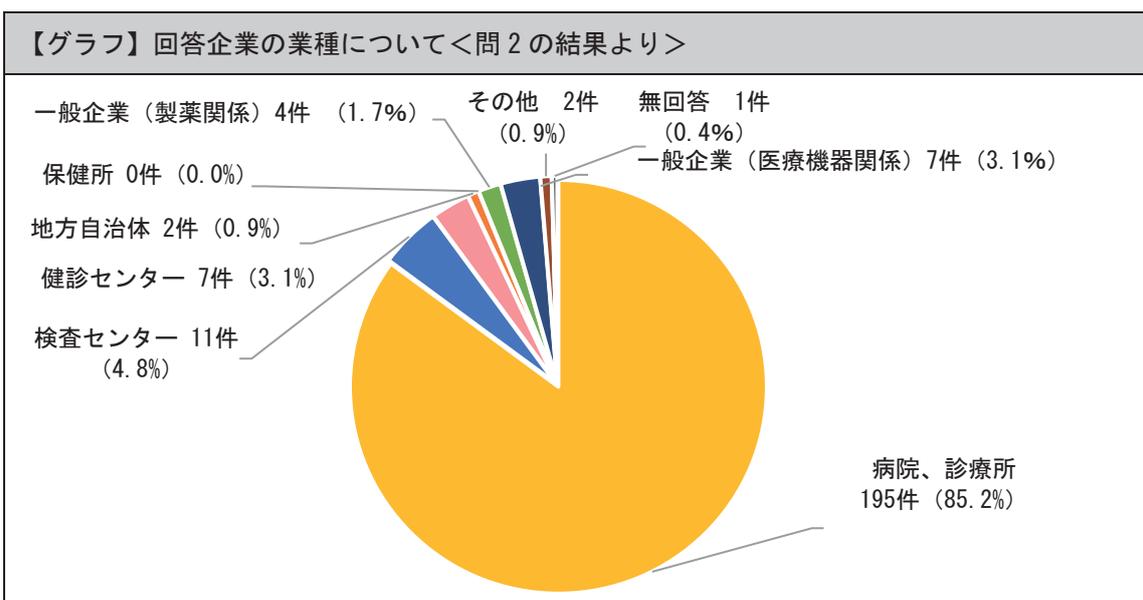
久留米大学が2024(令和6)年度に設置構想中の医学部「医療検査学科(仮称)」に係る「設置構想についての人材需要アンケート調査」において、有効な回答とする229件の集計を行った。その結果、本社(本部)所在地の内訳は、「福岡県」が75件(32.8%)と最も多く、次いで「熊本県」が25件(10.9%)、「東京都」が17件(7.4%)、「山口県」、「佐賀県」が17件(7.4%)、「大分県」、「宮崎県」、「鹿児島県」が12件(5.2%)、「長崎県」が10件(4.4%)となった。

企業の業種については、「病院」、「診療所」が195件(85.2%)と最も多く、次いで「検査センター」が11件(4.8%)、「健診センター」と「一般企業(医療機器関係)」が7件(3.1%)、「一般企業(製薬関係)」が4件(1.7%)、「地方自治体」が2件(0.9%)となった。

【表】回答企業の本社(本部)所在地について<問1の結果より>

選択項目	回答数	構成比	選択項目	回答数	構成比	選択項目	回答数	構成比
福岡県	75	32.8%	神奈川県	4	1.7%	愛媛県	2	0.9%
熊本県	25	10.9%	広島県	4	1.7%	茨城県	1	0.4%
東京都	17	7.4%	北海道	3	1.3%	栃木県	1	0.4%
山口県	17	7.4%	鳥取県	3	1.3%	山梨県	1	0.4%
佐賀県	17	7.4%	埼玉県	2	0.9%	大阪府	1	0.4%
大分県	12	5.2%	千葉県	2	0.9%	兵庫県	1	0.4%
宮崎県	12	5.2%	愛知県	2	0.9%	沖縄県	1	0.4%
鹿児島県	12	5.2%	京都府	2	0.9%			
長崎県	10	4.4%	島根県	2	0.9%			
合計							229	100.0%

※回答のあった都道府県のみ記載

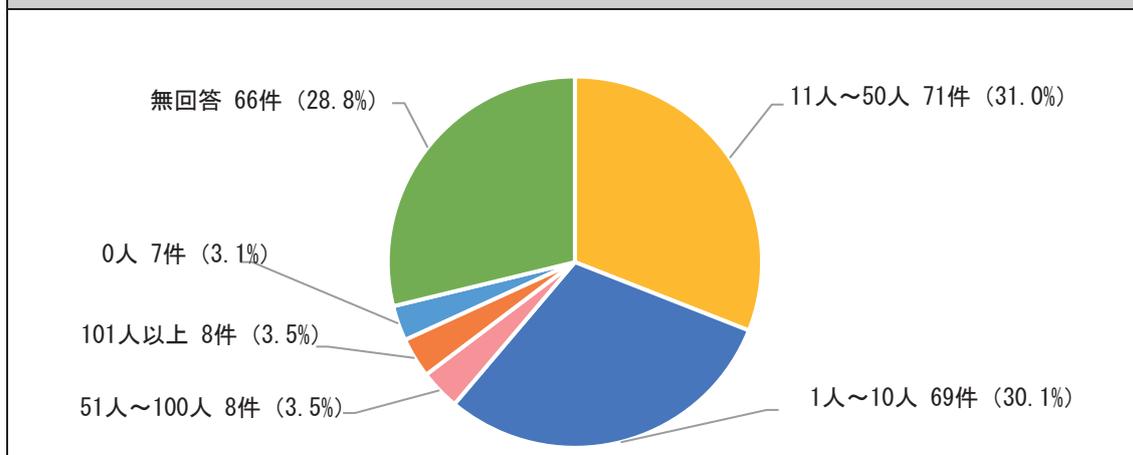


- 臨床検査技師の充足状況については、適度に充足している、やや不足している、大きく不足していると回答した合計が、約 8 割であった。

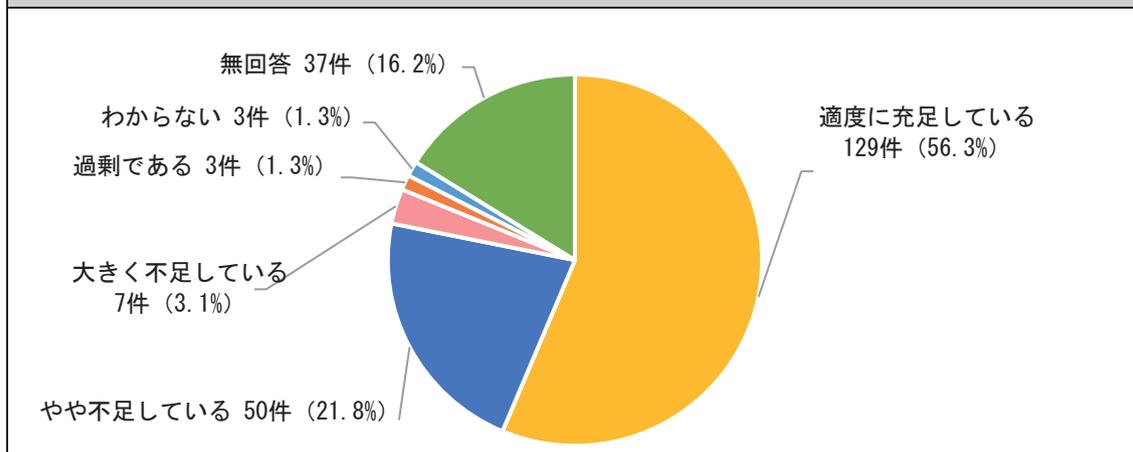
回答企業の臨床検査技師の勤務状況については、無回答を除いて、11人～50人が71件(31.0%)と最も多く、次いで1人～10人が69件(30.1%)、51人～100人および101人以上が8件(3.5%)、0人が7件(3.1%)という回答となった。

また、臨床検査技師の充足状況については、回答の多い順に、「適度に充足している」が129件(56.3%)、「やや不足している」が50件(21.8%)、「大きく不足している」が7件(3.1%)、過剰であるが3件(1.3%)、わからないが3件(1.3%)であった。

【グラフ】 回答企業の臨床検査技師の勤務状況について<問3の結果より>



【グラフ】 回答企業の臨床検査技師の充足状況について<問4の結果より>

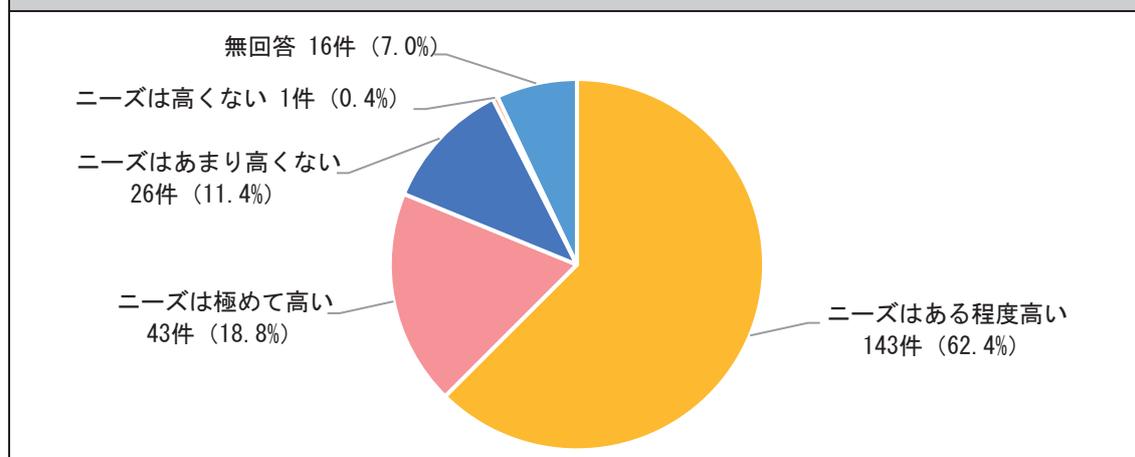


【資料19】

- 「ニーズは極めて高い」、「ニーズはある程度高い」の回答の合計が、全体の8割を超える結果となった。

当該学部学科に対する社会的ニーズについての質問では、「ニーズはある程度高い」が143件（62.4%）と最も多く、次いで「ニーズは極めて高い」が43件（18.8%）、「ニーズはあまり高くない」が26件（11.4%）、「ニーズは高くない」が1件（0.4%）の順となっている。「ニーズは極めて高い」、「ニーズはある程度高い」の回答は、合計で186件（81.2%）となり全体の8割を超える結果となった。

【グラフ】 当該学部学科に対する社会的ニーズについて<問5の結果より>



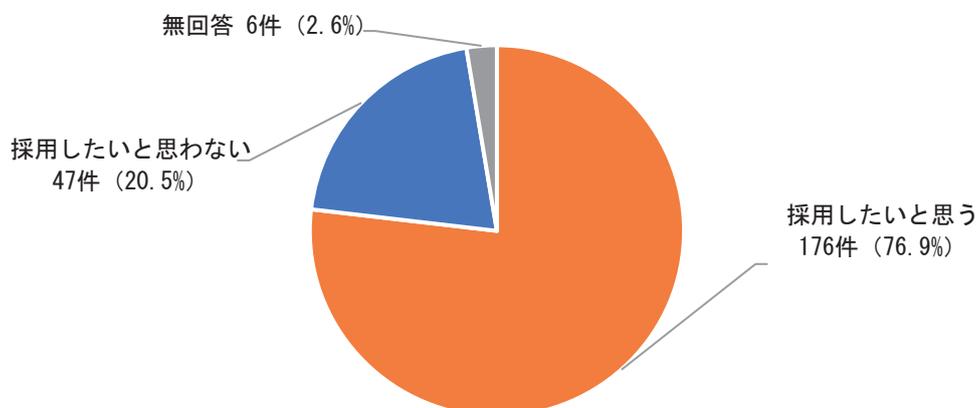
【資料19】

● 採用可能人数は、予定している入学定員 74 名を大きく上回る 204 人であった。

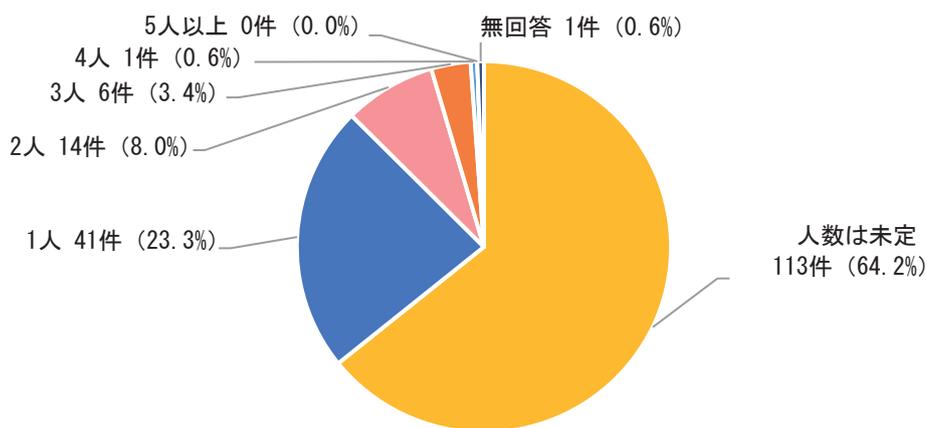
当該学部学科の卒業生に対する採用の意向については、176 件 (76.9%) が「採用したいと思う」と回答し、7 割を超える企業が採用意欲を示す結果となった。またこの 176 件から示された具体的な採用可能人数は、「人数は未定」が 113 件 (64.2%) と最も多く、次いで「1 人」が 41 件 (23.3%)、「2 人」が 14 件 (8.0%)、「3 人」が 6 件 (3.4%)、「4 人」が 1 件 (0.6%) の順となっている。

この採用可能人数の合計は 204 人（「人数は未定」は 1 人として集計）となり、当該学部学科における入学定員の 74 名を十分に上回る回答を得る結果となった。

【グラフ】 当該学部学科の卒業生に対する採用の意向について<問 6 の結果より>



【グラフ】 採用可能人数について<問 7 の結果より>

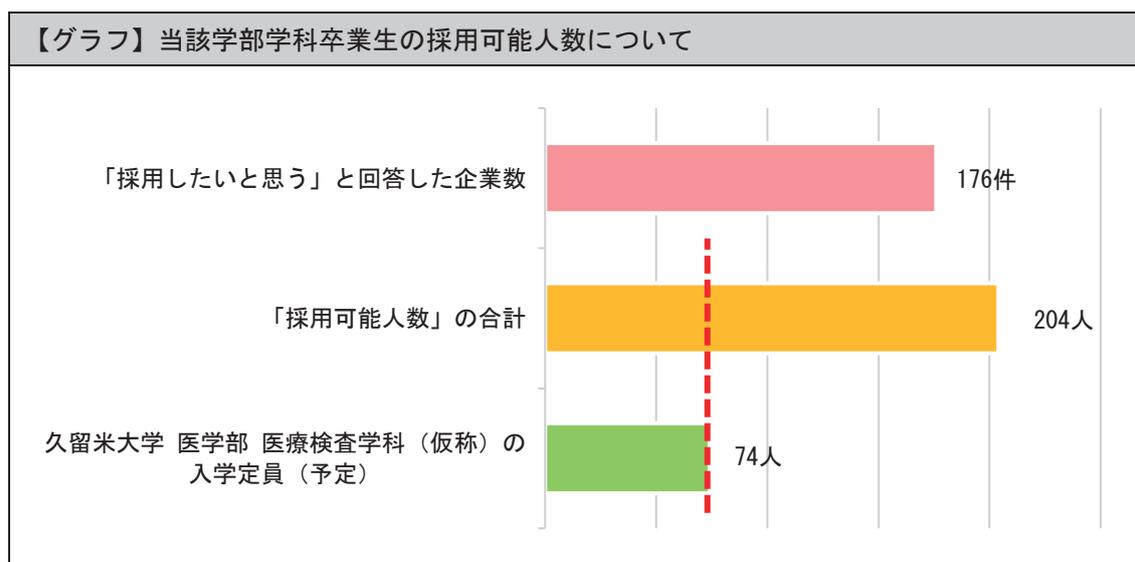


4. 「設置構想についての採用意向アンケート調査」集計結果の分析

当該学部学科の卒業生を「採用したいと思う」と回答した企業 176 件（問 6）の採用可能人数の結果（問 7）は、以下の通りである。

No	選択項目	回答数	採用可能人数
1	1人	41	41人
2	2人	14	28人
3	3人	6	18人
4	4人	1	4人
5	5人以上	0	0人
6	人数は未定	113	113人
7	無回答	1	0人
合計		176	204人

※人数は未定は1人として集計



以上の結果より、久留米大学が2024（令和6）年4月に設置構想する医学部「医療検査学科（仮称）」の人材需要の見通しは、卒業生を採用したいと回答した企業 176 件の採用可能人数を乗じた合計の 204 人が採用の意向・人数を示す回答であった。

これは、久留米大学が予定する入学定員の 74 名を大きく上回る回答結果であるため、当該学部学科の人材需要の見通しは問題なしと判断できる。

【資料19】

久留米大学様【出口調査】クロス集計表

◆「採用したい」と回答した企業の業種別

選択肢	問2回答件数	採用したい
病院、診療所	195	147
健診センター	7	6
検査センター	11	11
保健所	0	0
地方自治体	2	2
一般企業（製薬関係）	4	2
一般企業（医療機器関係）	7	6
その他	2	2
合計	228	176

◆一般企業と社会的ニーズのクロス集計

選択肢	一般企業（製薬関係）	一般企業（医療機器関係）
ニーズは極めて高い	2	3
ニーズはある程度高い	2	4
ニーズはあまり高くない	0	0
ニーズは高くない	0	0
合計	4	7

※回答件数は以下のとおり

一般企業（製薬関係）：4件

一般企業（医療機器関係）：7件